

工 事 番 号	部 長	室 長	室長補佐	係 長	検 算 者	設 計 者
設計年度	平成31年度					
施工月日	令和 年 月 日	橋梁災害復旧工事（市道本郷町法花行大神窪線安田橋）				
施工方法	請 負	災害復旧事業 三原市本郷町上北方				
工事期間						
工 事 概 要			起 工 理 由			
橋長 L=17.0m 幅員 W=3.6m 橋脚（壁式H=6.5m） N= 1基 仮設工 一式						



仕 様 書

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市本郷町上北方 橋梁災害復旧工事（市道本郷町法花行大神窪線安田橋）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 令和元年8月 広島県※土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。（<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>）
 - ・その他関連規格類

第2節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は、工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点を把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第2章 施工条件

第1節 用地

- 1 原形復旧とする。

第2節 施工時間（施工に際しては地元調整を十分に行ったうえで作業を進めること。）

- 1 施工時間 8:30～17:00 (作業可能時間)

第3節 工程

- 1 関係機関との協議

協議内容 河川管理者(広島県)と復旧の橋脚の設置について協議中。

範囲 市道本郷町法花行大神窪線安田橋

- 2 その他協議

協議内容 沼田川漁業協同組合と施工方法・工程等について協議を行うこと。

- 3 施工条件

河川内での工事については、非出水期(6月15日～10月15日)に行うこと。

- 4 地下埋設物

支障物件が確認された場合は監督員と協議すること。

第4節 安全対策

- 1 保安施設

工事標示板 現道工事における保安施設のうち、「工事標示板」の標準様式については、土木工事共通仕様書のとおりとすること。

工事情報看板等 路上工事に関する情報を歩行者や工事現場周辺の住民に周知するため、工事情報看板及び工事説明看板を設置すること。標準様式は土木工事共通仕様書のとおりとすること。

第5節 工事用道路

- 1 一般道路

使用期間 工事施工期間

使用時間 8時～17時

工事中・後の処置 随時 清掃, 工事後 舗装欠損部補修(工事前・後の写真により監督員と協議すること。)

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書(令和元年8月 広島県)『1-1-1-30 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型(第2次基準値)以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第2節 橋脚工

橋脚躯体工(構造物単位)の壁式橋脚の数量は、本体コンクリートの数量であり、型枠、足場、支保、コンクリート関係の費用を含んでいる。本体コンクリート数量に変更がある場合以外は、原則として設計変更の対象としない。

第4章 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し(保険以外の場合はそれに代わるもの)を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

第5章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

橋梁災害復旧工事（市道本郷町法花行大神窪線安田橋）

安田橋

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
鋼橋上部		式	1	レベル1
鋼橋架設工		式	1	レベル2
支承工		式	1	レベル3
ゴム支承設置	DSFパッド 48*200*200	個	2	レベル4
橋梁下部		式	1	レベル1
道路土工		式	1	レベル2
掘削工		式	1	レベル3
掘削	土砂 上記以外(小規模) 標準	m3	70	レベル4
残土処理工		式	1	レベル3
RC橋脚工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
橋脚躯体工		式	1	レベル3
基礎材	RC-40, 敷厚t=20cm	m2	11	レベル4
均しコンクリート	18-8-40BB,	m2	11	レベル4
コンクリート	24-12-25(20)BB, 一般養生, Co夜間割増の無	m3	20	レベル4
鉄筋	SD345_D16 ~ D25	t	0.70	レベル4
鉄筋	SD345_D13	t	0.45	レベル4

工事数量総括表

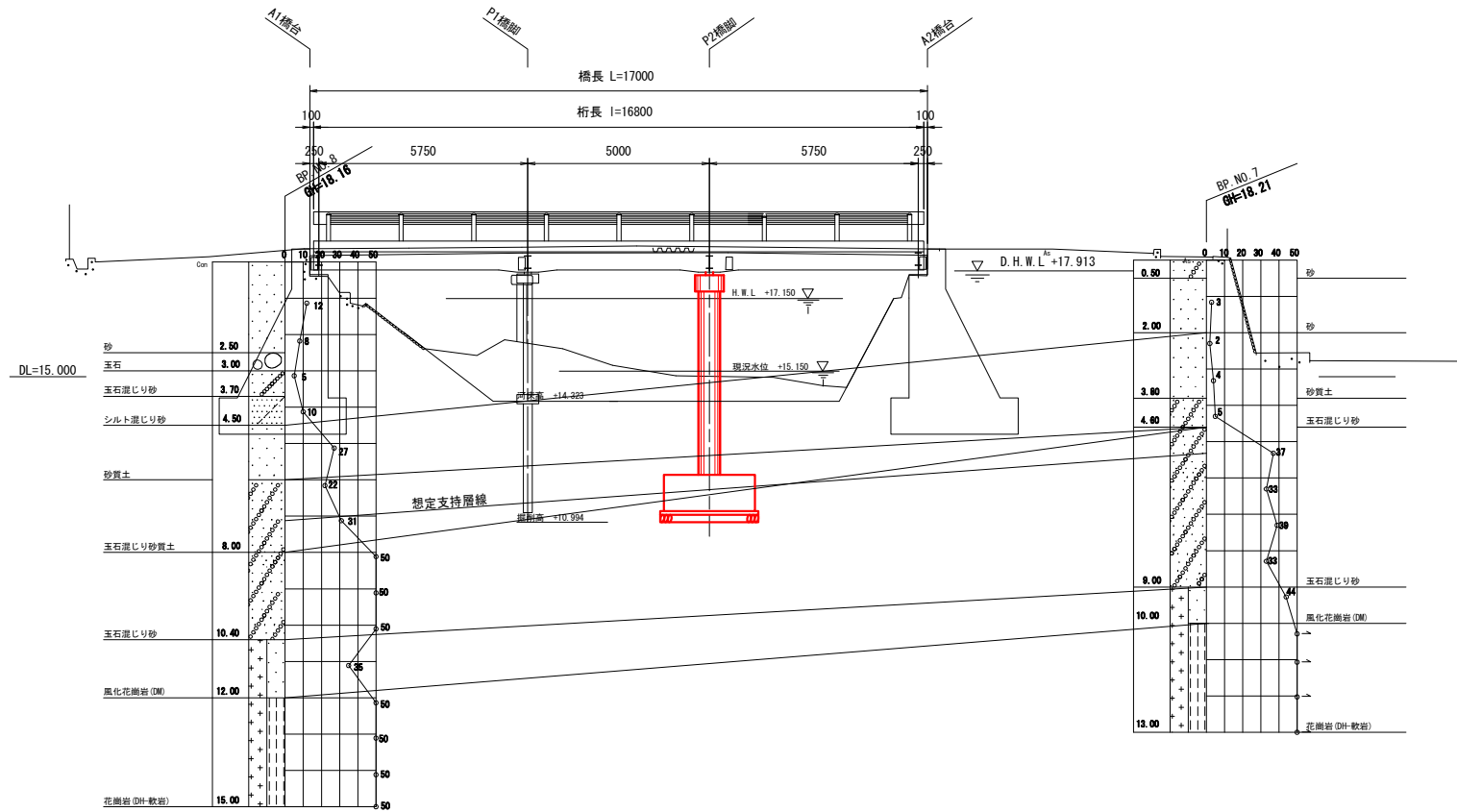
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
型枠	一般型枠 鉄筋・無筋構造物	式	1	レベル4
型枠	一般型枠 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用)	式	1	レベル4
アンカー孔箱抜き	円筒 75	m	1	レベル4
支保	支保耐力 40kN/m2以下	式	1	レベル4
足場	安全ネットの無	式	1	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
土留・仮締切工		式	1	レベル3
水替工		式	1	レベル3
直接工事費				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
重建設機械分解組立輸送費		回	1	レベル4
共通仮設費率分				
共通仮設費計				
純工事費				
現場管理費				
工事原価				

工事数量総括表

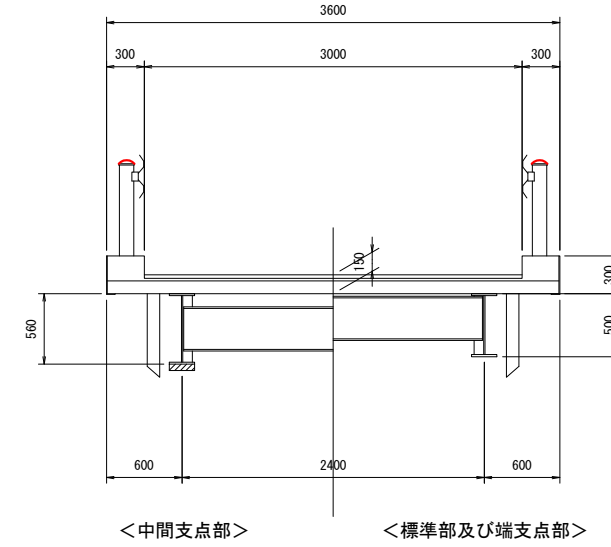
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額					
工事費計					
契約保証費計					

復旧橋梁一般図

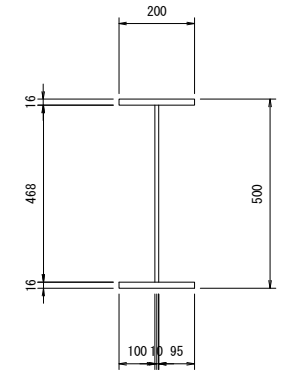
側面図 S=1:100



上部工標準断面図 S=1:30



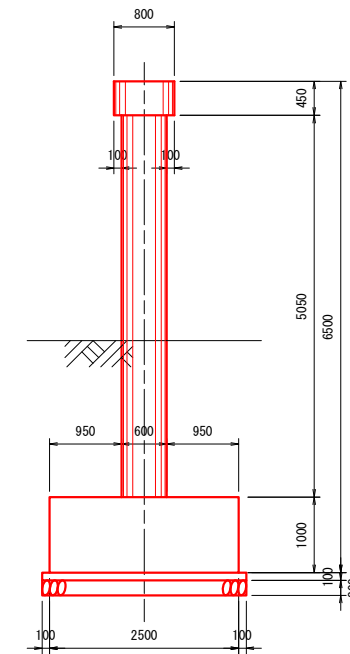
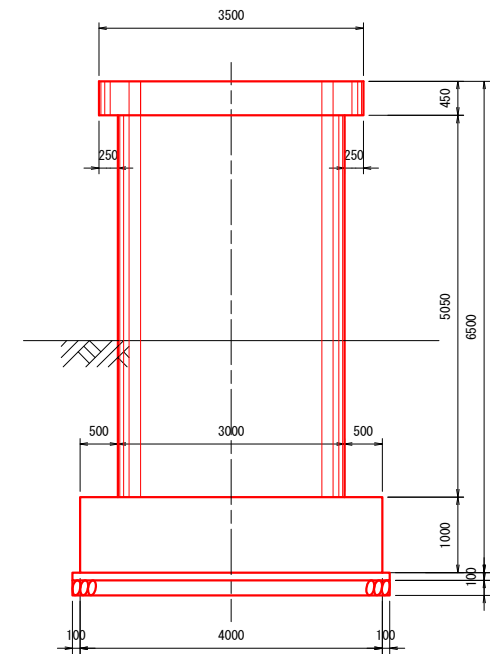
主桁標準断面図 S=1:10



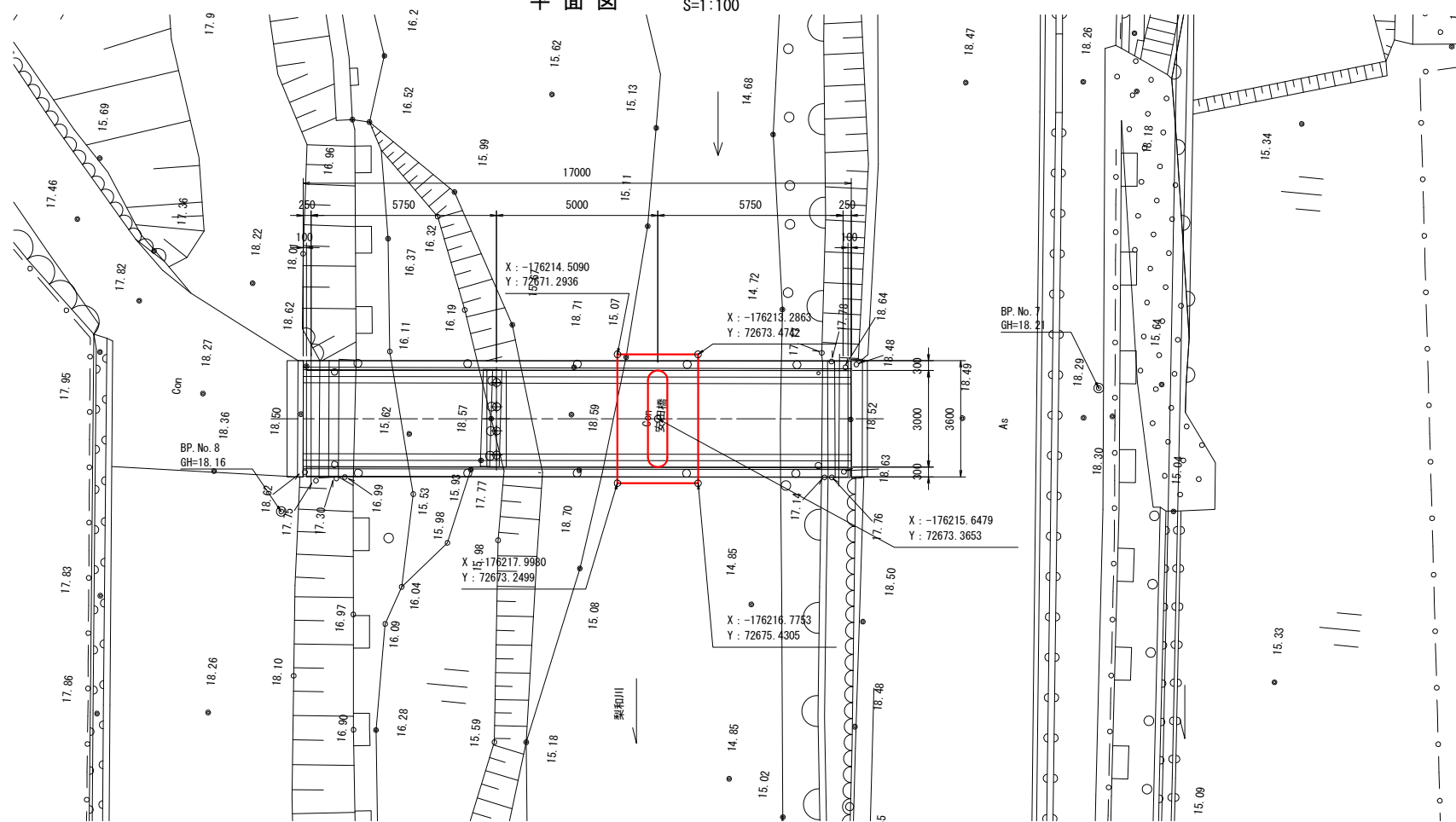
下部工構造図

P2 橋脚

S=1:50



平面図 S=1:100



設計条件

路線名	法花行大神窪線
道路規格	第3種第5級(想定)
重要度区分	二等橋(A種の橋相当)
活荷重	T L-1.4
橋長	17.000m
支間長	5.750m + 5.000m + 5.750m
幅員	全幅: 3.600m 有効幅員: 3.000m
斜角	$\theta=90^{\circ} 00' 00''$
設計震度	橋軸方向: 0.21 橋軸直角方向: 0.20
形式	上部工 鋼3径間連続鋼床版2主桁桁橋
	橋台: 重力式橋台
	P1橋脚: バイルベント P2橋脚: RC壁式橋脚
基礎工	直接基礎
適用示方書	鋼道路橋示方書(S31)(想定)

※既設橋の橋梁は測量計画による。従って、地中部の寸法(橋台形状、バイルベント長等)は想定である。

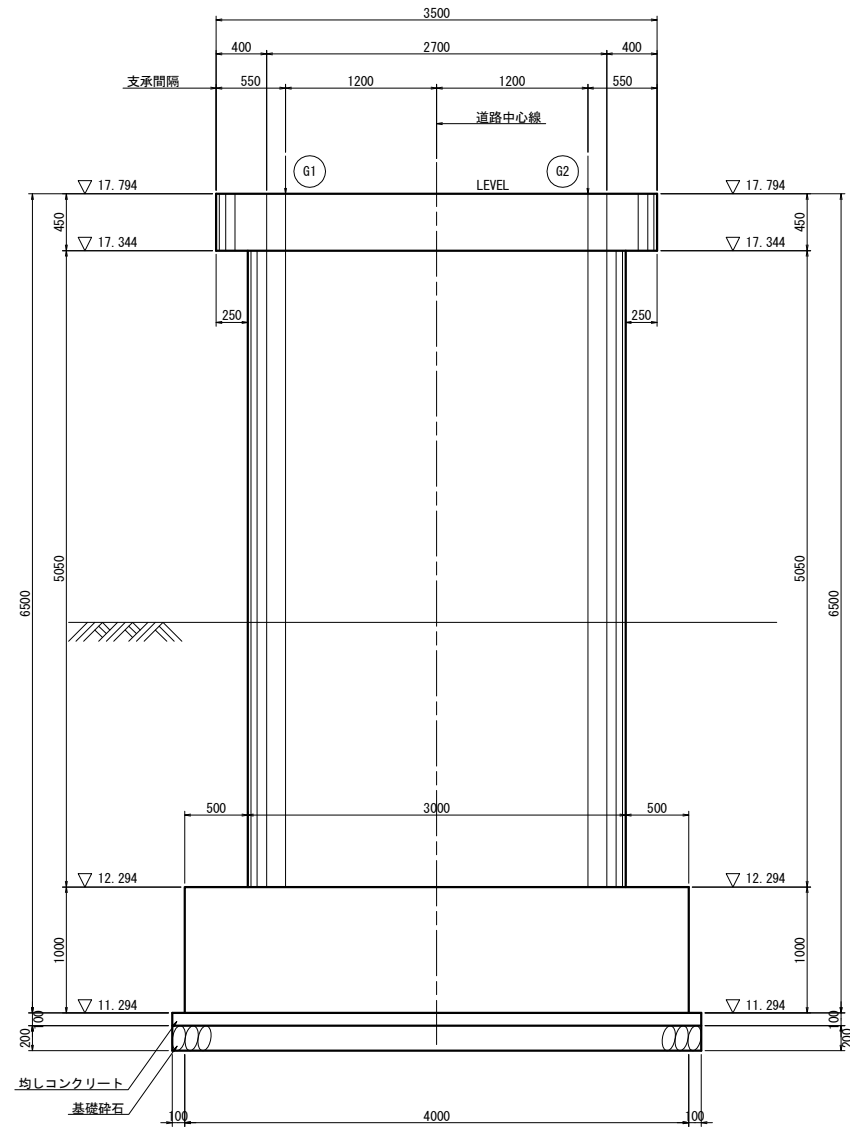
工事番号 第5499号

図面番号	1/10	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	復旧橋梁一般図	番号	/
名称	市道法花行大神窪線(安田橋)		
工事箇所	三原市本郷町上北方		

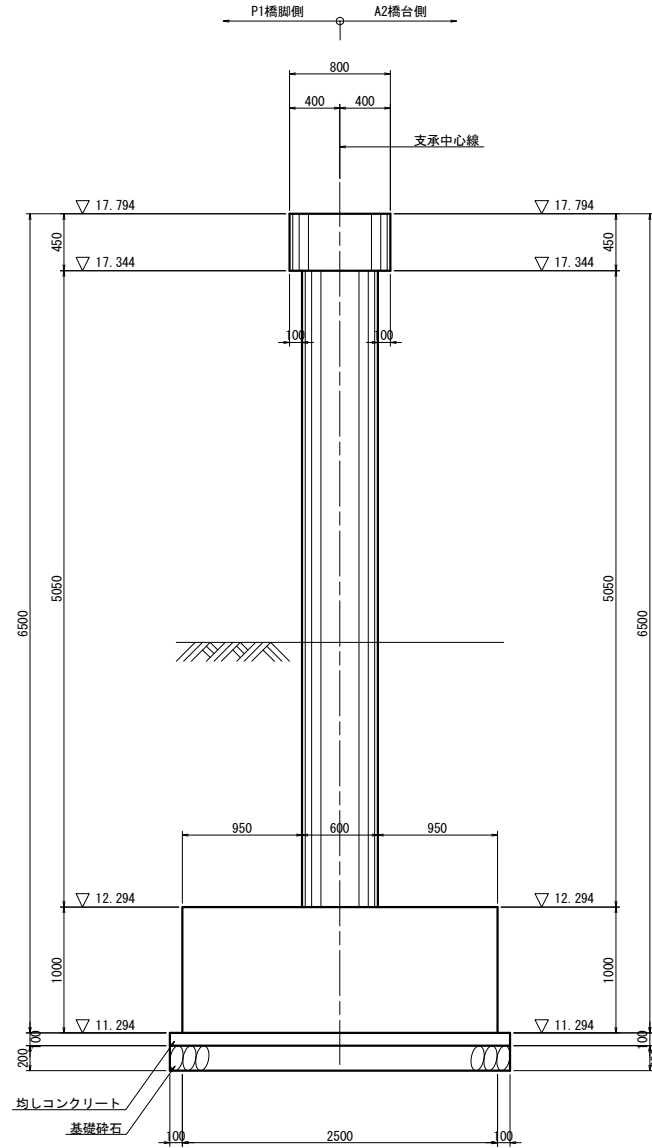
三原市

P2 橋脚構造図 (Mov)

正面図 S=1:30



側面図 S=1:30



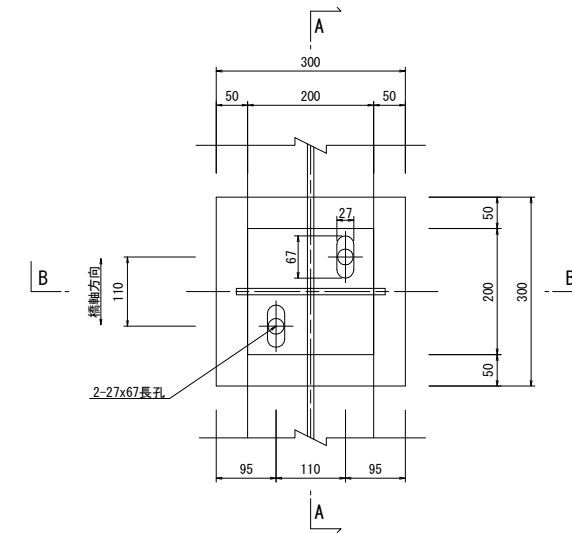
構造高表

	P2-Move	
	G1	G2
計画高	18.576	18.576
たわみ	-0.008	-0.008
床版厚	0.150	0.150
鋼桁厚	0.560	0.560
支承高	0.048	0.048
沓座モルタル厚	0.032	0.032
" (埋込み)	0.020	0.020
合計	0.790	0.790
下部工高	17.794	17.794

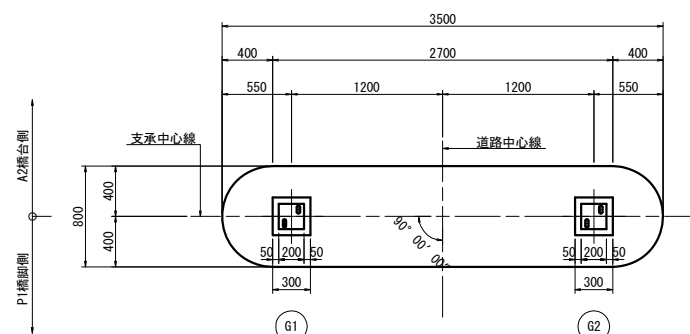
使用材料

材料	仕様	強度
コンクリート	躯体コンクリート	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$
	均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$
基礎砕石		RC-40
鉄筋	躯体	SD345

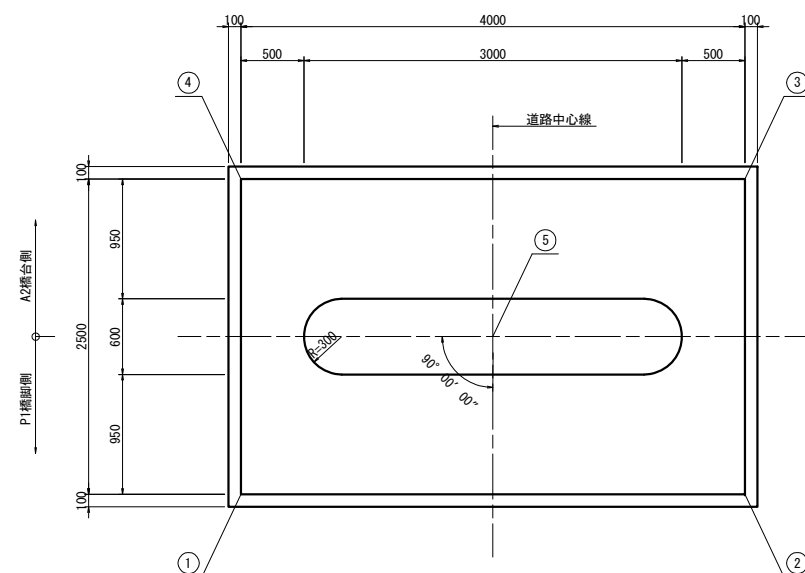
沓座箱抜き詳細図 S=1:6



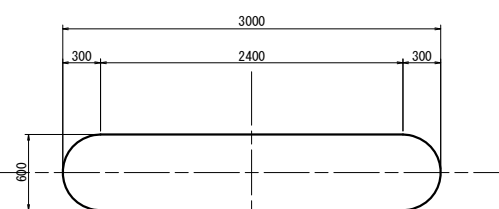
橋座平面図 S=1:30



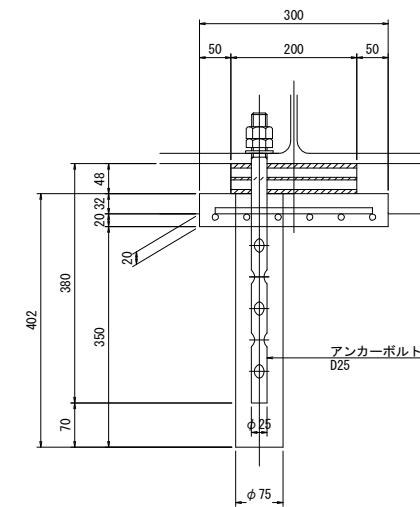
底版 S=1:30



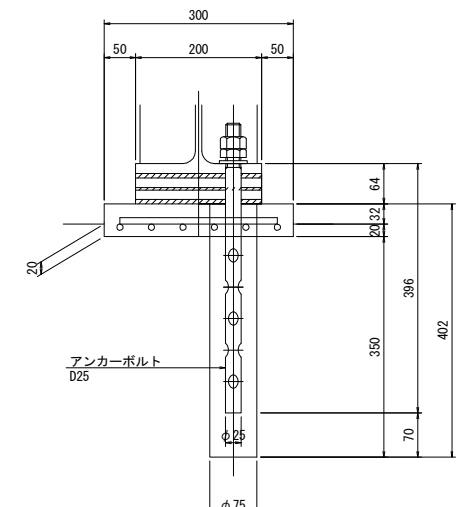
柱断面図 S=1:30



A-A



B-B



P2橋脚主要座標

	X	Y
①	-176214.5090	72671.2936
②	-176217.9980	72673.2499
③	-176216.7753	72675.4305
④	-176213.2863	72673.4742
⑤	-176215.6479	72673.3653

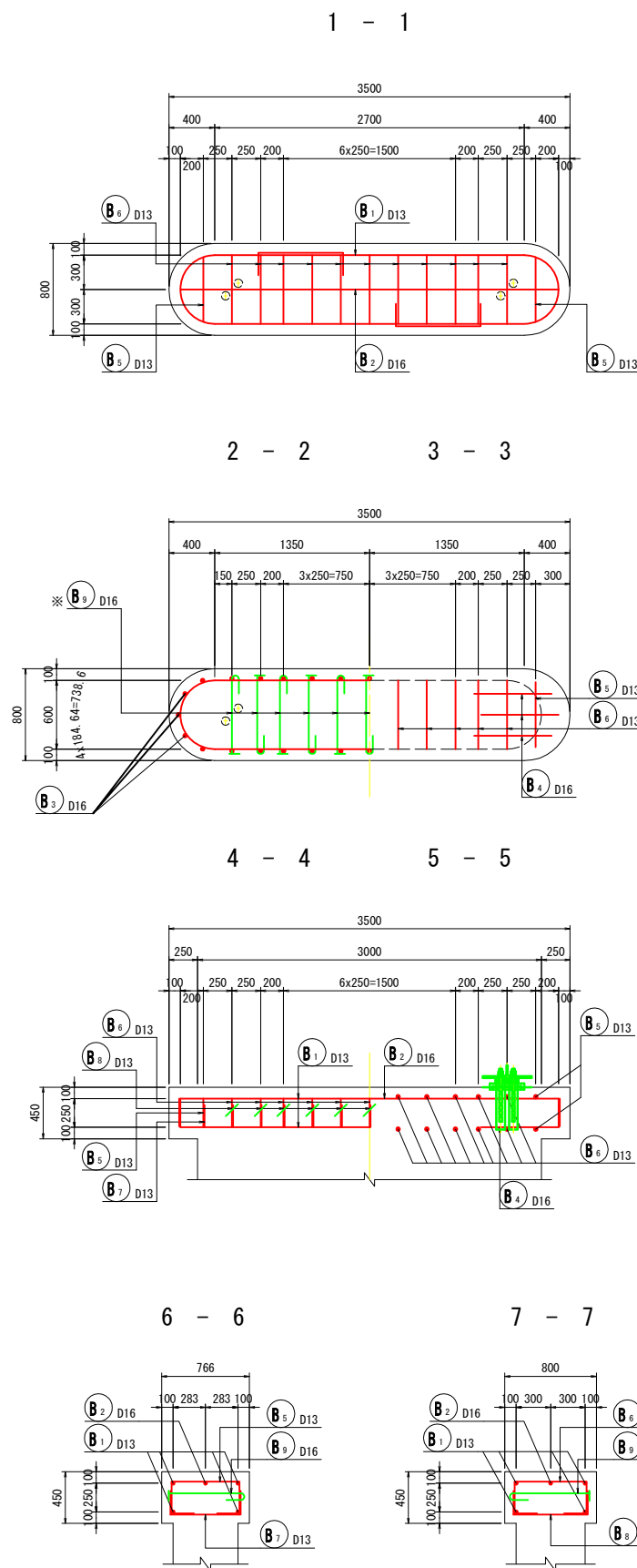
工事番号 第5499号

図面番号	2/10	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	P2橋脚構造図	番号	/
名称	市道法花行大神窪線(安田橋)		
工事箇所	三原市本郷町上北方		

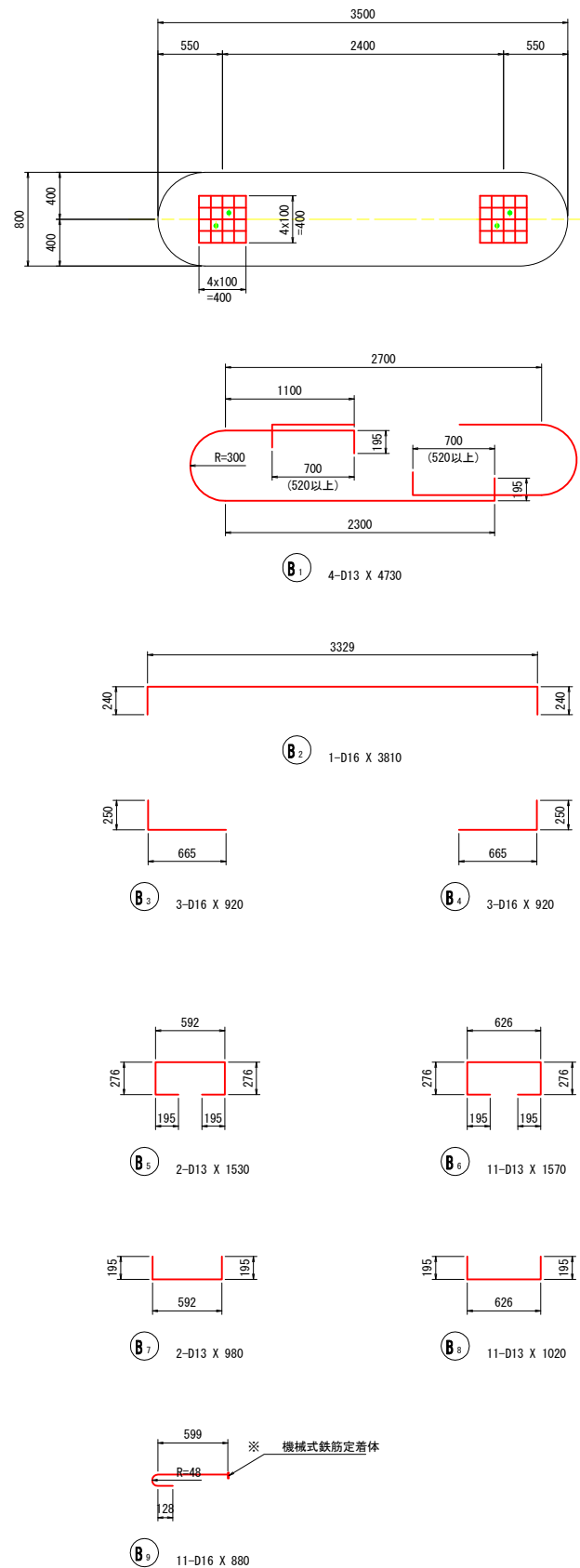
三原市

P 2 橋脚配筋図 (その1)

S=1:30

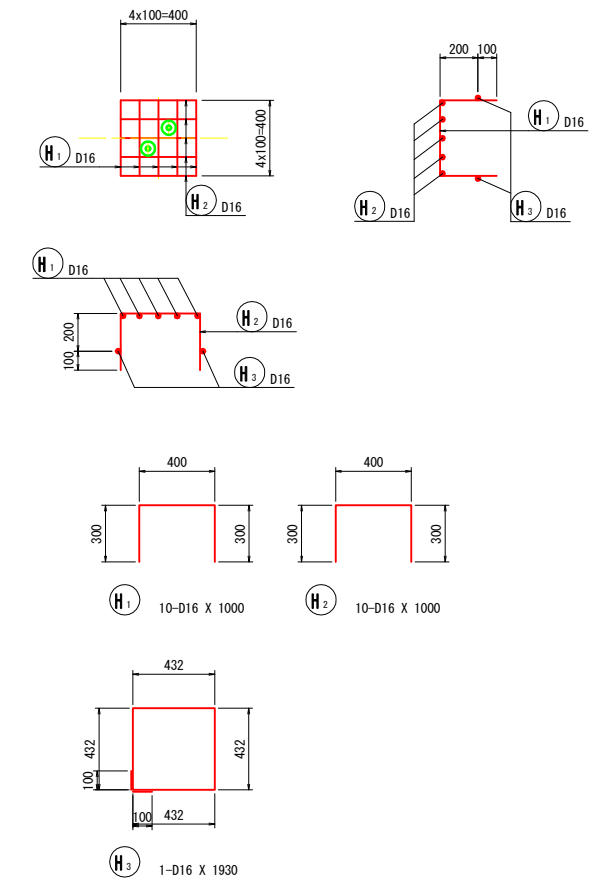


沓座配筋図

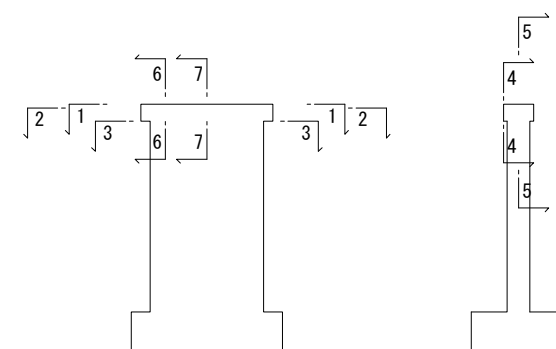


支沓補強筋

S=1:20



位置図



注記
1. ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。

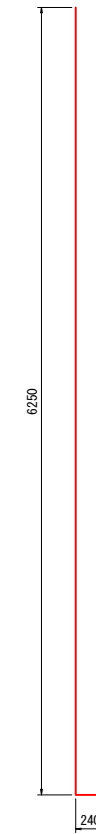
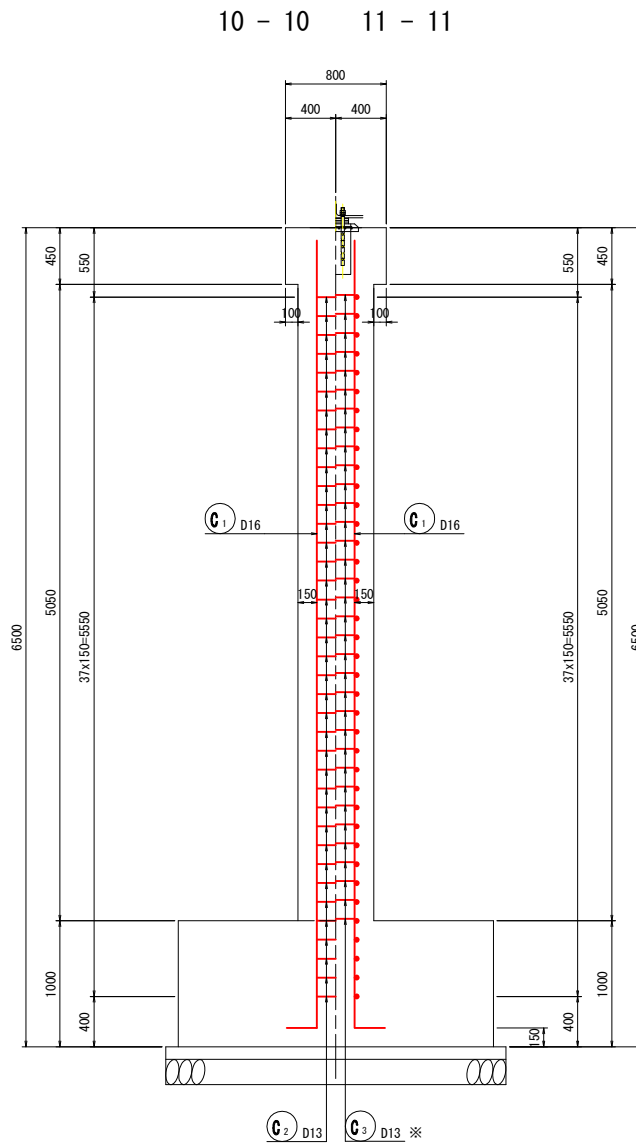
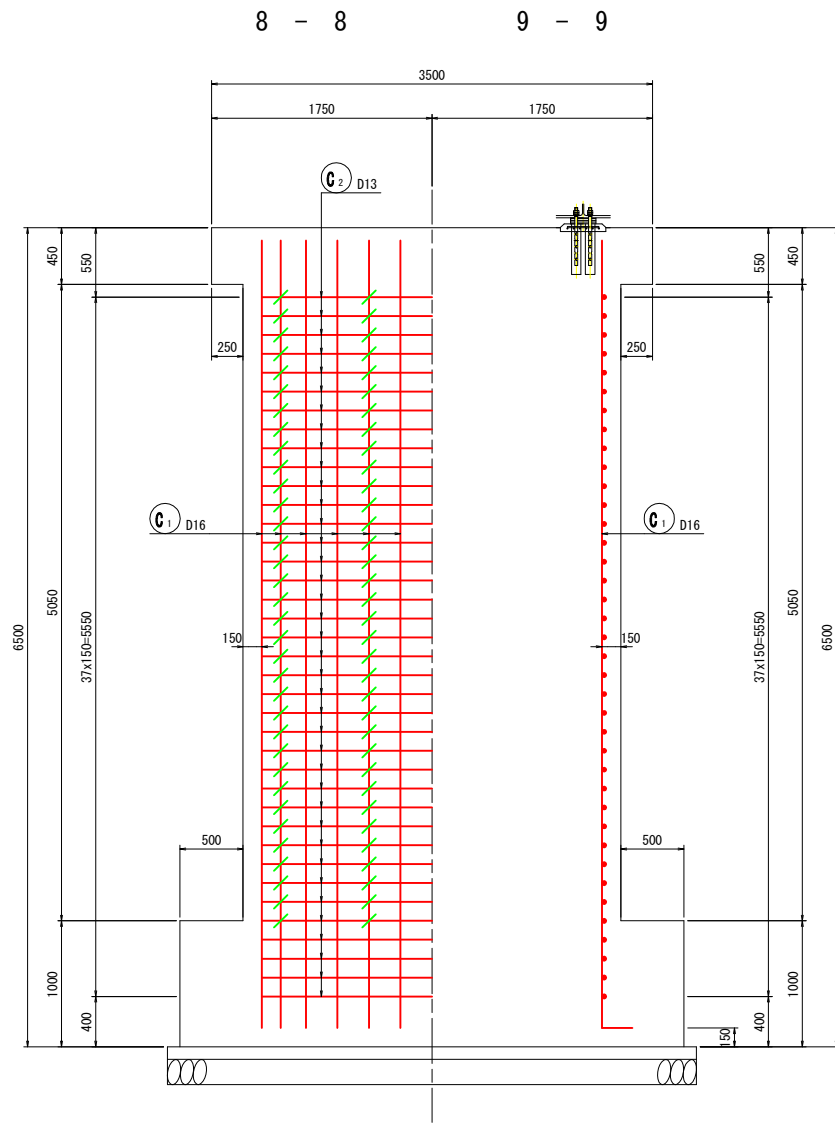
工事番号 第5499号

図面番号	3/10	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	P 2 橋脚配筋図(その1)	番号	/
名称	市道法花行大神窪線(安田橋)		
工事箇所	三原市本郷町上北方		

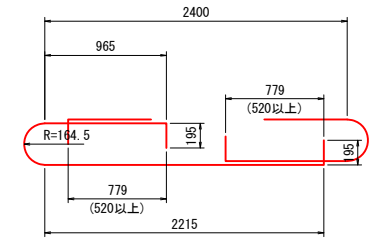
三原市

P 2 橋脚配筋図 (その2)

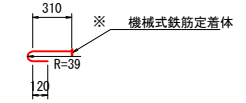
S=1:50



C1 24-D13 X 6480



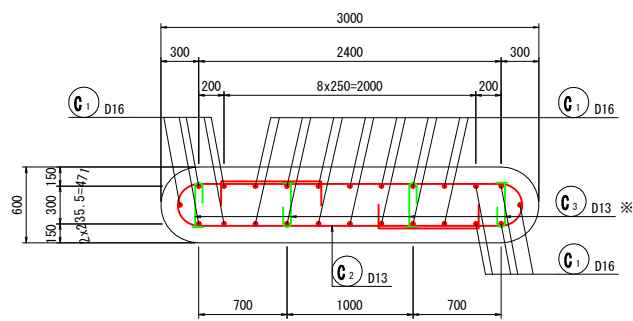
C2 76-D13 X 4090



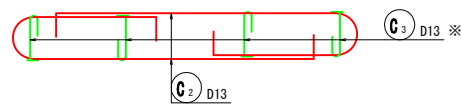
C3 136-D13 X 550

※注) 重ね継手部には、半円フックをかけること。

12 - 12

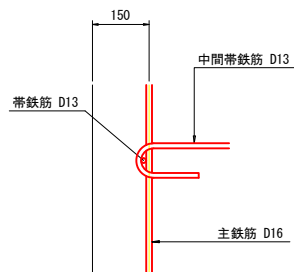


帯鉄筋組立図

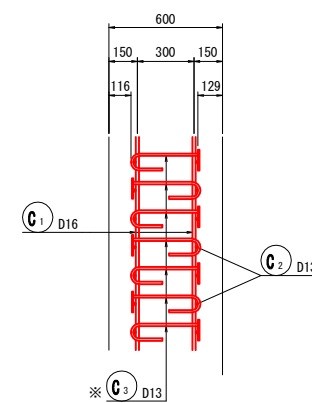


C2 D13

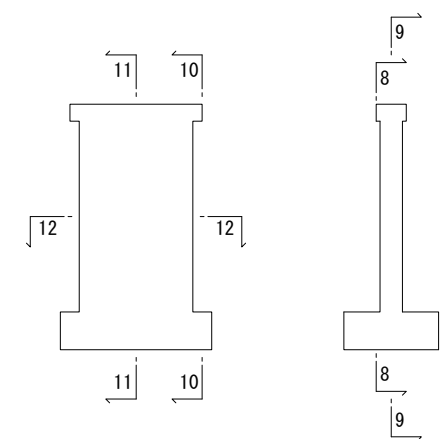
中間帯鉄筋詳細図



柱詳細図 S=1:20



位置図



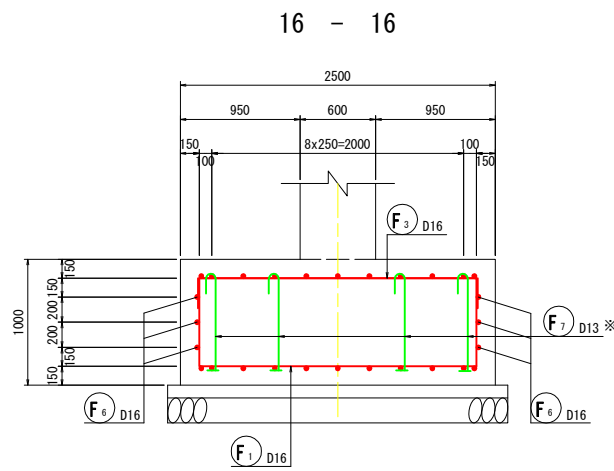
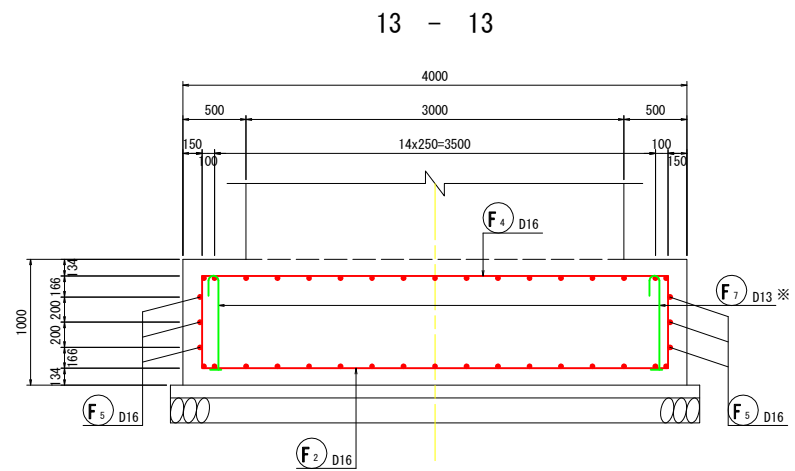
工事番号 第5499号

図面番号	4/10	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	P 2 橋脚配筋図(その2)	番号	/
名称	市道法花行大神窪線(安田橋)		
工事箇所	三原市本郷町上北方		
三原市			

注記)
1. ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。

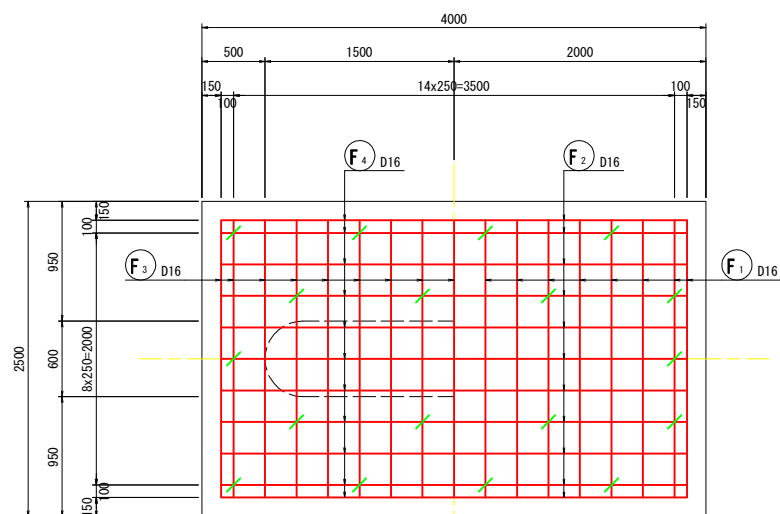
P 2 橋脚配筋図 (その3)

S=1:50

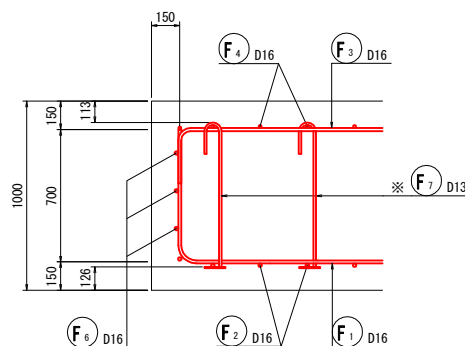


14 - 14
(上面)

15 - 15
(下面)



底板詳細図 S=1:20



※ フーチングのせん断補強鉄筋は、上面に半円形フック下面に機械式鉄筋定着工法を配置する。

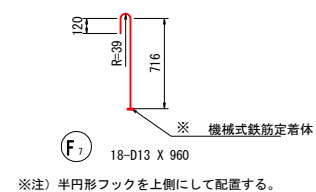
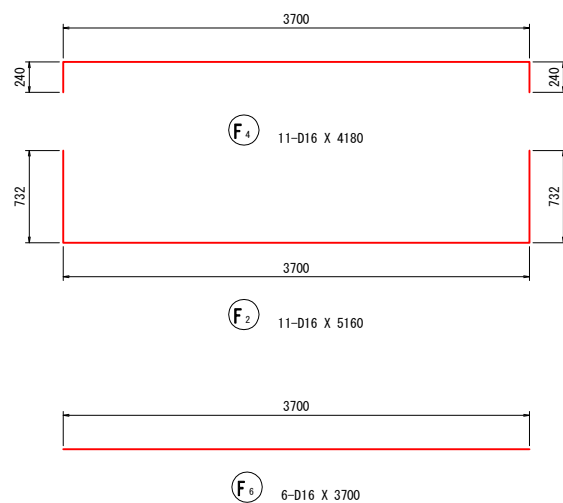
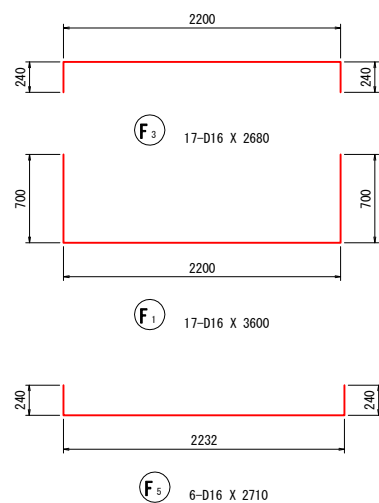
鉄筋表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
B 1	D13	4730	4	0.995	4.71	19	┌
B 2	D16	3810	1	1.56	5.94	6	└
B 3	D16	920	3	1.56	1.44	4	┌
B 4	D16	920	3	1.56	1.44	4	└
B 5	D13	1530	2	0.995	1.52	3	┌
B 6	D13	1570	11	0.995	1.56	17	└
B 7	D13	980	2	0.995	0.98	2	┌
B 8	D13	1020	11	0.995	1.01	11	└
B 9	D16	880	11	1.56	1.37	15	┌※
							81
H 1	D16	1000	10	1.56	1.56	16	┌
H 2	D16	1000	10	1.56	1.56	16	└
H 3	D16	1930	1	1.56	3.01	3	┌
							35
C 1	D16	6490	24	1.56	10.12	243	┌
C 2	D13	4090	76	0.995	4.07	309	└
C 3	D13	550	136	0.995	0.55	75	┌※
							627
F 1	D16	3600	17	1.56	5.62	96	┌
F 2	D16	5160	11	1.56	8.05	89	└
F 3	D16	2680	17	1.56	4.18	71	┌
F 4	D16	4180	11	1.56	6.52	72	└
F 5	D16	2710	6	1.56	4.23	25	┌
F 6	D16	3700	6	1.56	5.77	35	└
F 7	D13	960	18	0.995	0.96	17	┌※
							405
<機械式鉄筋定着工法>							
合計 D16				695 kg	<11>		
D13				453 kg	<154>		
総質量				1148 kg	<165>		

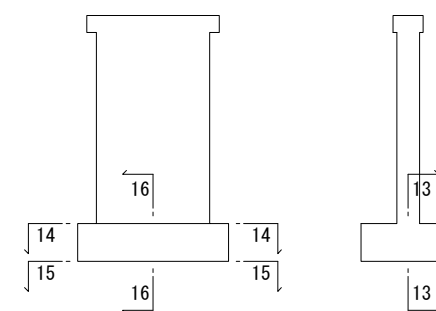
機械式鉄筋定着工法数量表

鉄筋径	箇所数					
	0 < L ≤ 1m	1m < L ≤ 2m	2m < L ≤ 3m	3m < L ≤ 4m	4m < L ≤ 5m	5m < L ≤ 6m
D13	154	—	—	—	—	—
D16	11	—	—	—	—	—
合計						165

* 建設物価版の加工費 (Head-bar工法、Tヘッド工法) の単価に応じて数量を集計する



位置図



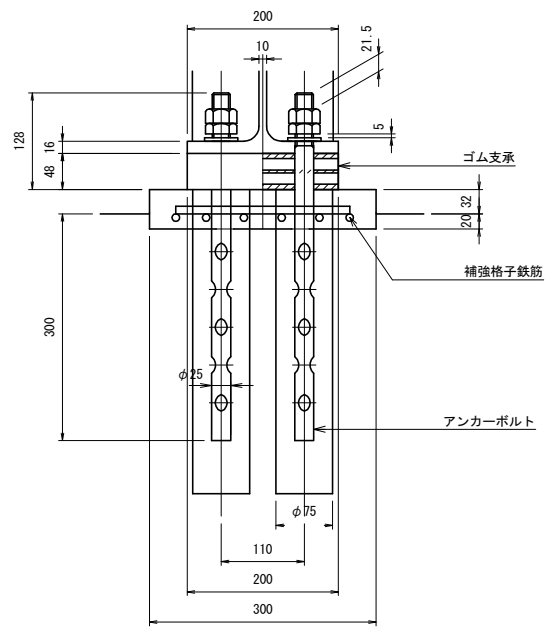
注記)
1. ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。

図面番号	5/10	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	P 2 橋脚配筋図(その3)	番号	/
名称	市道法花行大神窪線(安田橋)		
工事箇所	三原市本郷町上北方		
三原市			

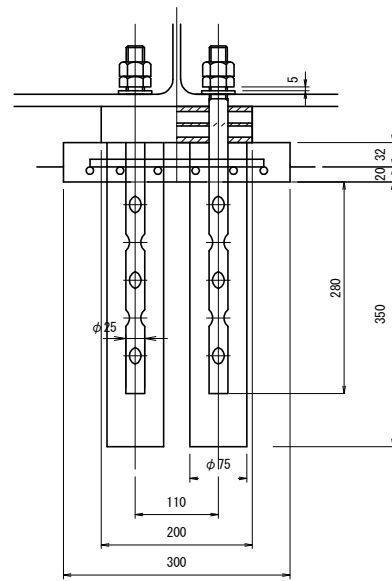
工事番号 第5499号

支承詳細図

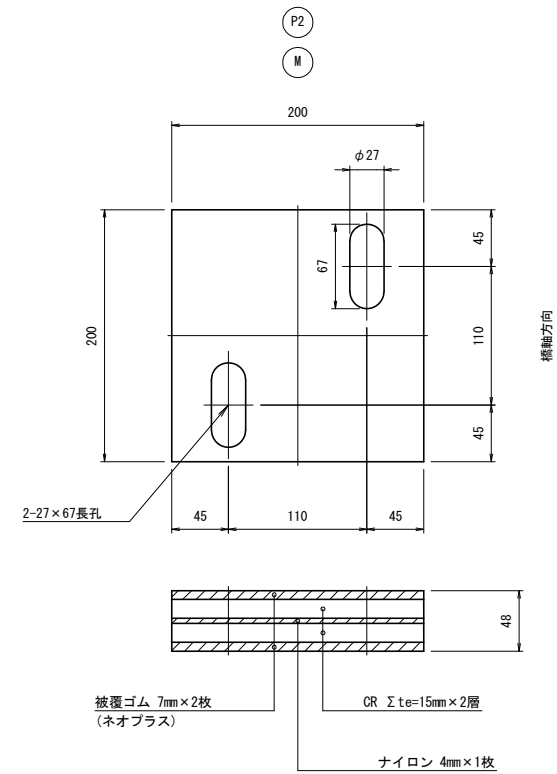
断面図 S=1:5



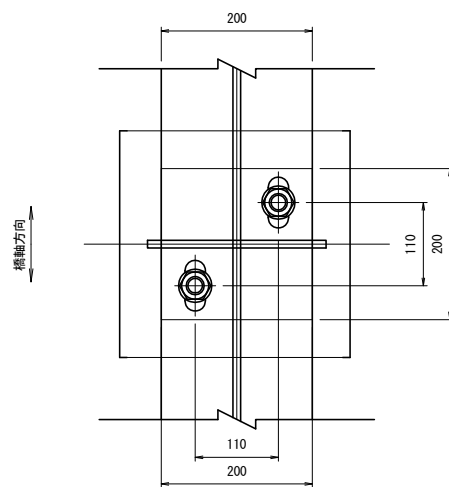
側面図 S=1:5



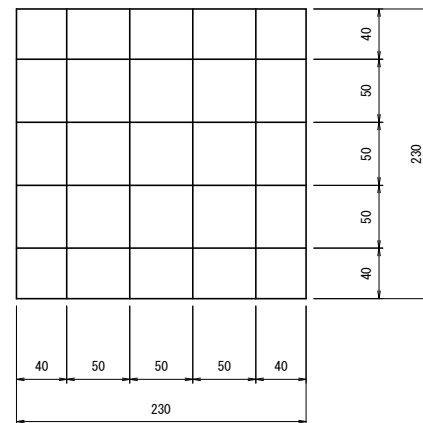
ゴム支承 S=1:3



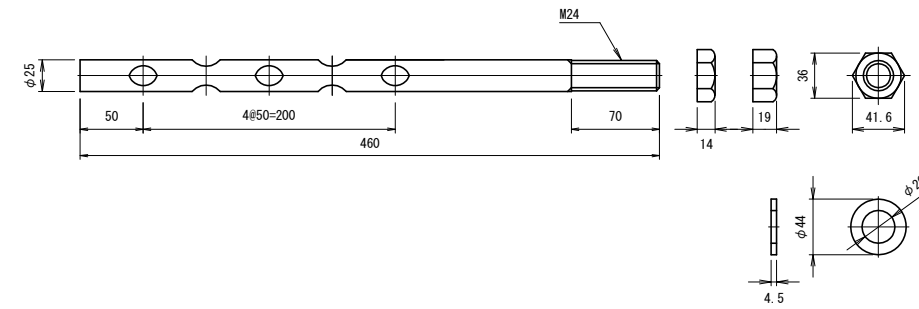
平面図 S=1:5



補強格子鉄筋 S=1:3



アンカーボルト・ナット・ワッシャー S=1:3



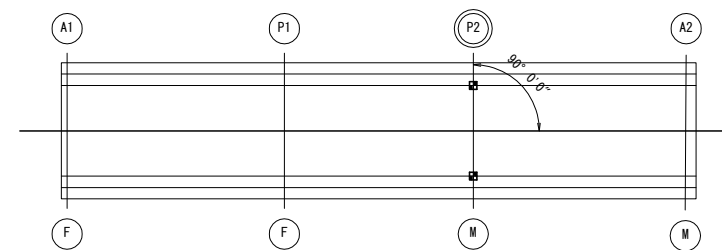
材料表

名称	寸法	材質	単位	P2		備考
				M	o v	
ゴム支承	200×200×48	図示	枚	2	Ge=1.0N/mm ²	
アンカーボルト・ナット・ワッシャー	φ25×460	S35CN	本	4	SGめっき	
補強格子鉄筋	D10	S0295又はS0345	kg	3.6		
寄座モルタル		無収縮モルタル	m ³	0.010		
アンカー孔モルタル		無収縮モルタル	m ³	0.006		

設計条件

支承条件	ピアNo		P2		
	橋軸方向	橋軸直角方向	M	o v	
最大反力		R _{max}	130	KN	
最大反力 回転照査用		R _{max2}	120	KN	
最大死荷重反力		R _d	50	KN	
最大活荷重反力		R _{L-1}	80	KN	
照査荷重時変位量 (RL+1/2)		δ _{cl}	0.97	mm	
回転変位量		δ _r	0.33	mm	
二次形状係数	橋軸方向	S2	6.67		
	橋軸直角方向	S2	6.67		
許容せん断ひずみ		γ _{se}	150	%	
水平変位量	常時	橋軸方向	ΔL1	5.2	mm
		橋軸直角方向	ΔLe1	—	mm
	地震時	橋軸直角方向	ΔLe2	—	mm

配置図

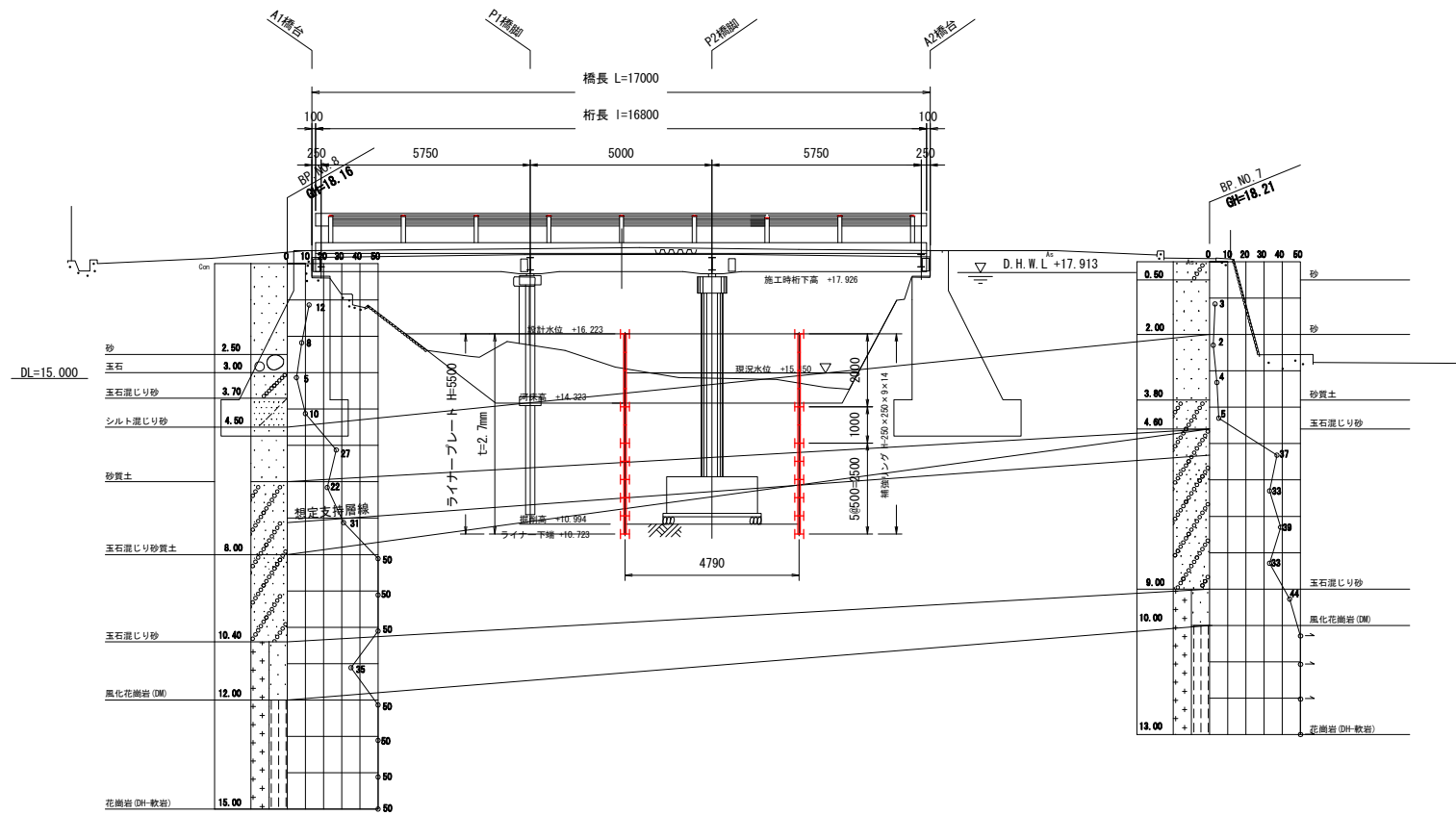


工事番号 第5499号

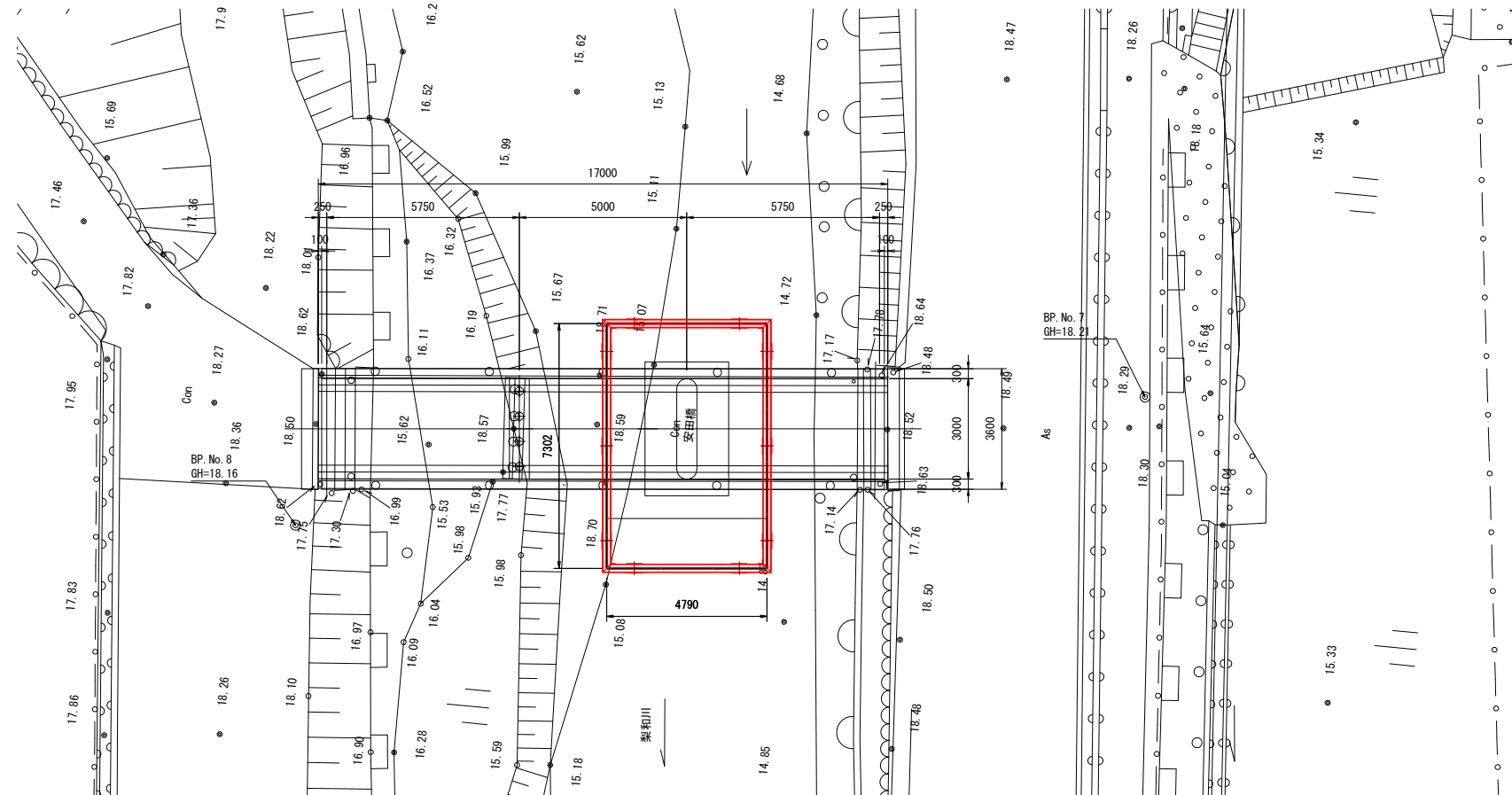
図面番号	6/10	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	支承詳細図	番号	/
名称	市道法花行大神窪線(安田橋)		
工事箇所	三原市本郷町上北方		
三原市			

仮設工計画図

側面図



平面図



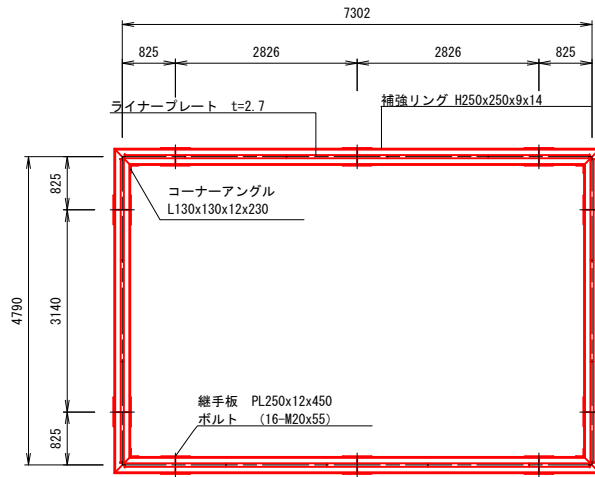
工事番号 第5499号

図面番号	8/10	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	仮設工計画図	番号	/
名称	市道法花行大神窪線(安田橋)		
工事箇所	三原市本郷町上北方		

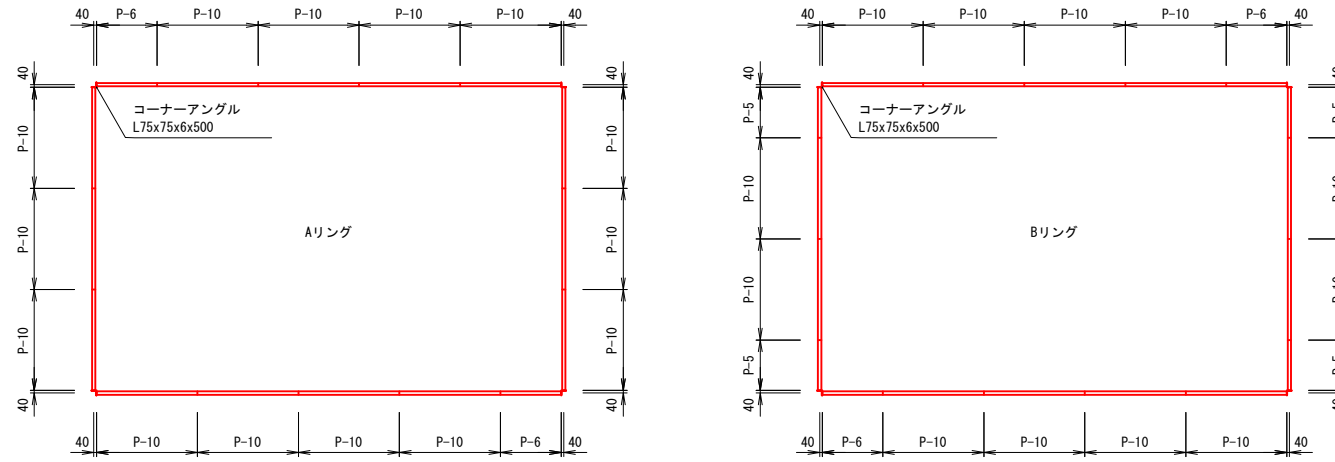
三原市

仮設工詳細図

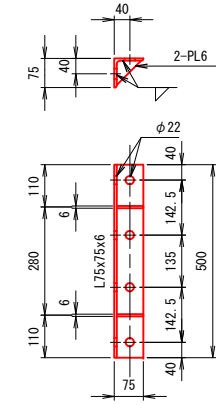
平面図 S=1:60



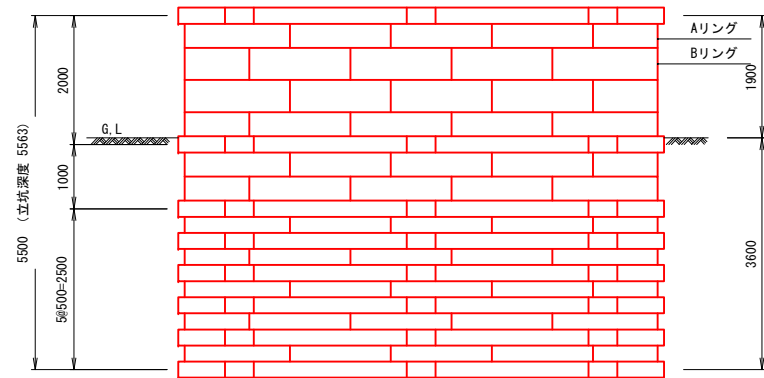
ライナープレート構成図 S=1:60



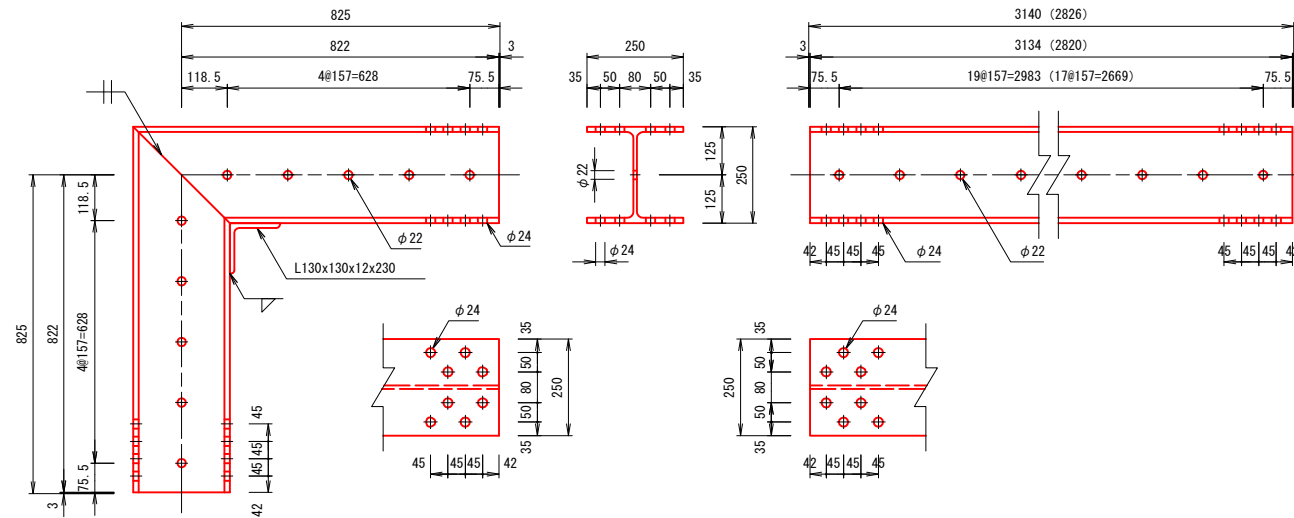
コーナーアングル S=1:10



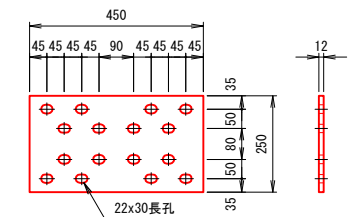
側面図 S=1:60



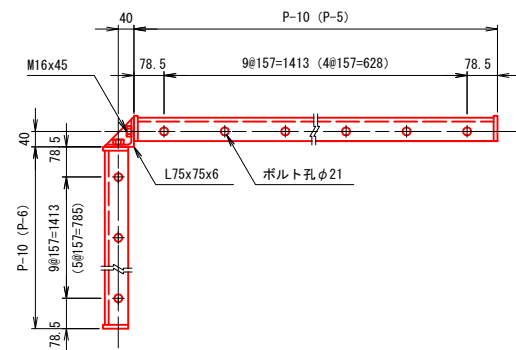
補強リング S=1:10



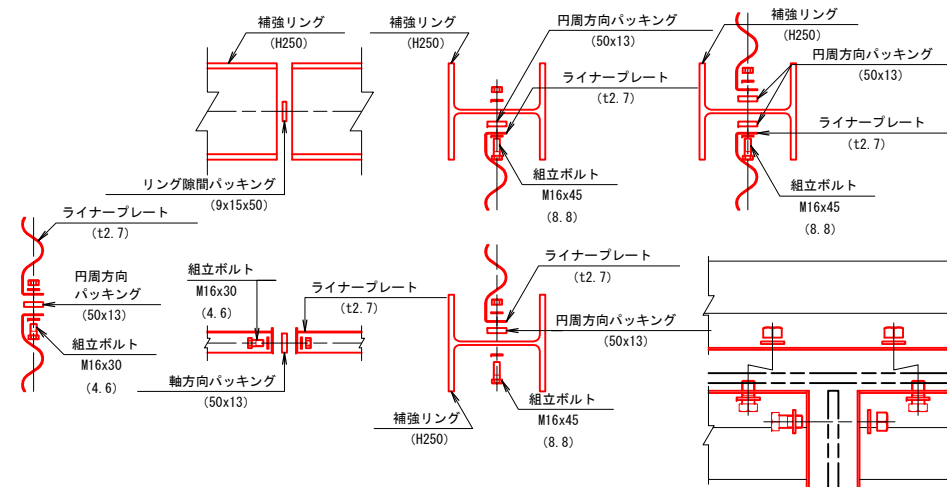
補強リング継手板 S=1:10



ライナーコーナー部詳細図 S=1:10



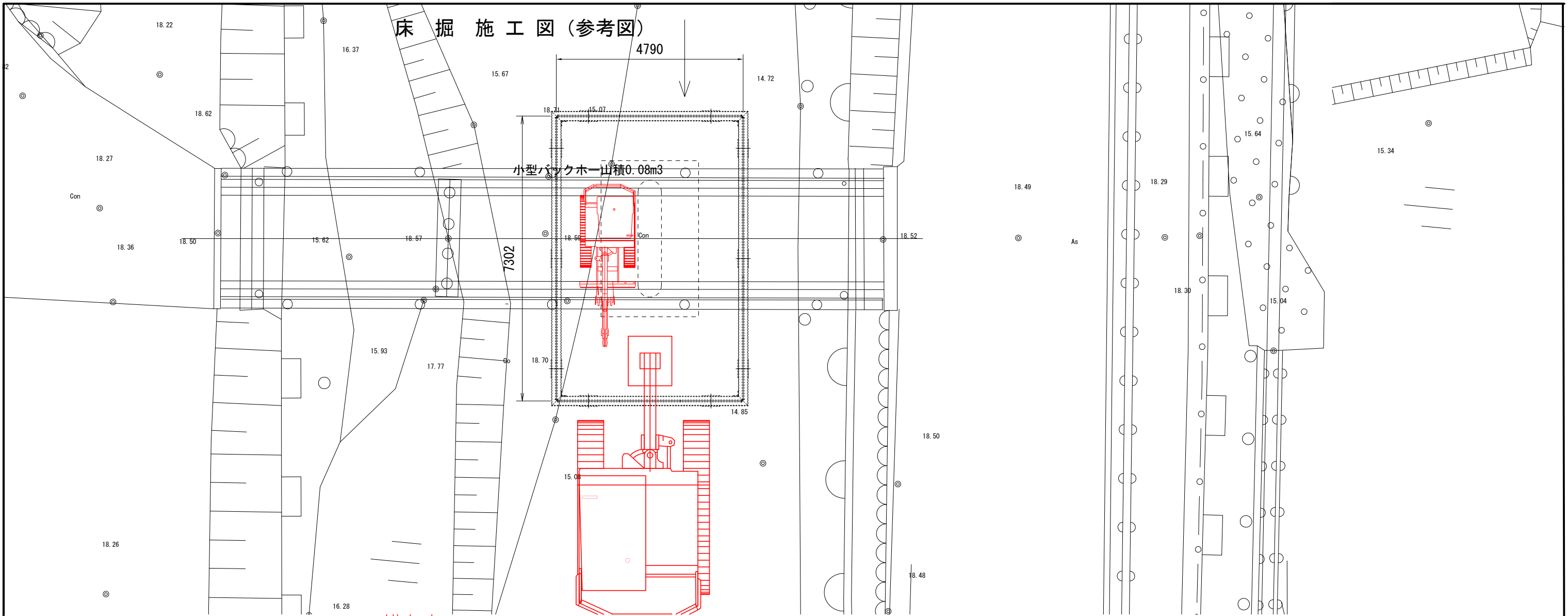
パッキング取付詳細図 S=1:10



工事番号 第5499号

図面番号	9/10	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	仮設工詳細図	番号	/
名称	市道法花行大神塚線(安田橋)		
工事箇所	三原市本郷町上北方		
三原市			

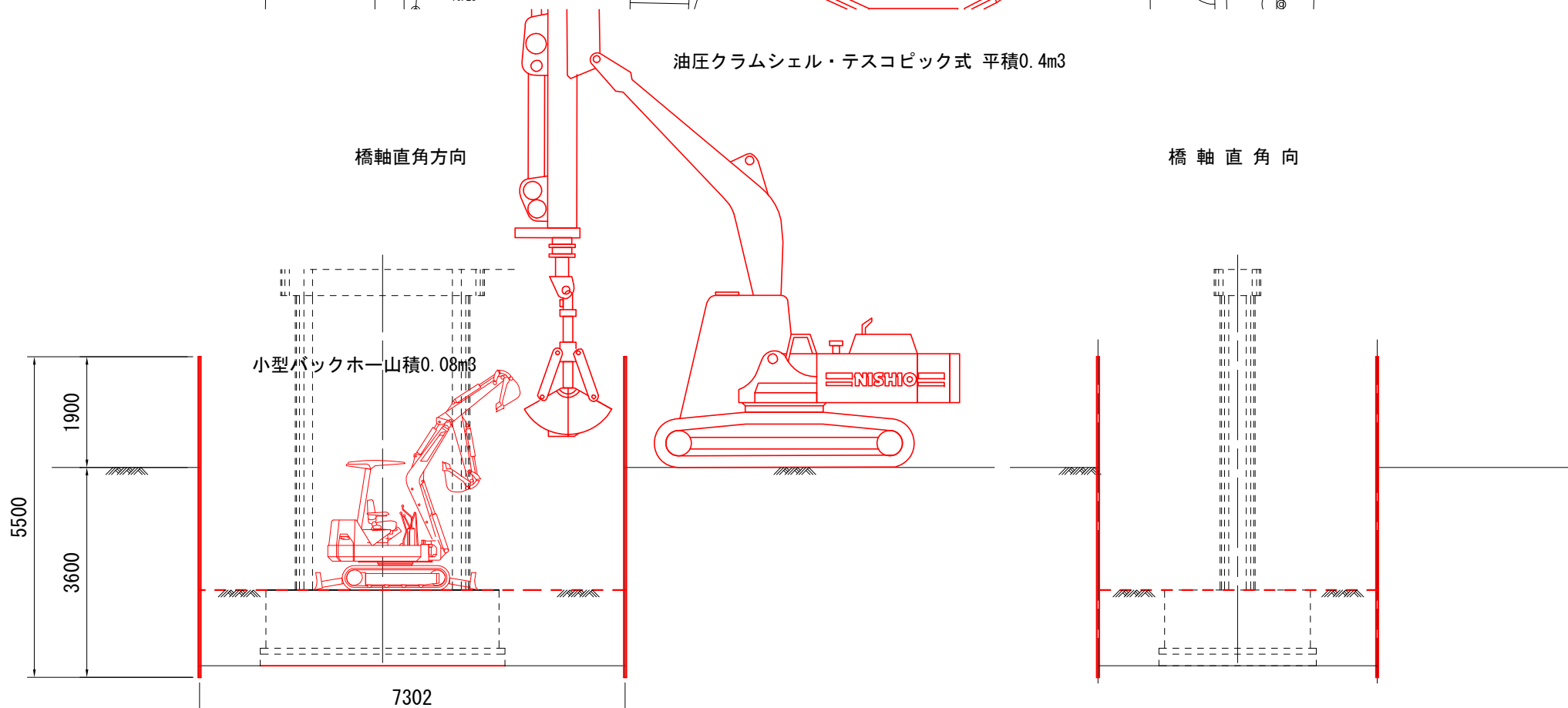
床掘施工図(参考図)



油圧クラムシェル・テスコピック式 平積0.4m³

橋軸直角方向

橋軸直角向



小型バックホー山積0.08m³

工事番号 第5499号			
図面番号	10/10	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	床掘施工図(参考図)	番号	/
名称	市道法花行大神窪線(安田橋)		
工事箇所	三原市本郷町上北方		
三原市			

参考資料

橋梁災害復旧工事（市道本郷町法花行大神窪線安田橋）

安田橋

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 65 三原市(本郷) 00-02.01.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 02 河川・道路構造物工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%) 10	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
鋼橋上部					Y1E03 レベル1
鋼橋架設工	1	式			Y1E0303 レベル2
支承工	1	式			Y1E030308 レベル3
ゴム支承設置 DSFパッド 48*200*200	1	式			Y1E03030801 レベル4
ゴム支承 DSFパッド 48*200*200	2	個			F3000000001 00
アンカーボルト 25×460 SGめっき	2	枚			F3000000002 00
ジャッキアップ補剛材 SS400 L100×100×10×510 無機ジンクリッチペイント	4	枚			F3000000003 00
高力トルシアボルトS10T M22×65 単位質量508g/組	8	枚			T1020147 00
	16	組			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
補強格子鉄筋 SD345	3.6	kg			F3000000004 00
フラットジャッキ販売品	1	式			V00001 00 単第0 -0001 表
フラットジャッキリース品	7	日			V00002 00 単第0 -0002 表
無収縮モルタル デンカハイプレタスコンT- 1相当	0.016	m3			F3000000005 00
ジャッキアップ補剛材設置	4	基			V00003 00 単第0 -0003 表
フラットジャッキ設置・配管	4	基			V00004 00 単第0 -0004 表
ジャッキアップ工	4	基			V00005 00 単第0 -0005 表
沓座モルタル打設工	2	基			V00006 00 単第0 -0006 表
支承設置	2	基			V00007 00 単第0 -0007 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
フラットジャッキ配管撤去工					V00008 00
	4	基			単第0 -0008 表
<賃>トラック(クレーン装置付) 積載質量4t(2.9t吊)					KTPC00039 00
	7	日			
橋梁下部					Y1E05 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0503 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E050301 レベル3
	1	式			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準					Y1E05030101 レベル4
	70	m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準					SPK19040001 00
	70	m3			単第0 -0009 表
残土処理工					Y1E050310 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 土砂					Y1E05031002 レベル4
	80	m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離6.0km以下(5.0km超)	80	m3			SPK19040002 00 単第0 -0010 表
残土等処分	80	m3			Y1E05031003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
建設発生土受入費 砂・砂質土・礫質土	80	m3			F9001 00
RC橋脚工	1	式			Y1E0506 レベル2
作業土工	1	式			Y1E050601 レベル3
床掘り 土砂	120	m3			Y1E05060102レベル4
床掘り 土砂 掘削深さ5m超20m以下 切梁腹起式 障害有り	120	m3			SPK19040015 00 単第0 -0011 表
埋戻し 土砂	100	m3			Y1E05060103レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準)	100	m3			SPK19040007 00 単第0 -0012 表
掘削補助機械搬入搬出	1	回			Y1E05060105レベル4
掘削補助機械搬入搬出作業	1	回			SPK19040016 00 単第0 -0013 表
橋脚躯体工	1	式			Y1E050608 レベル3
基礎材 RC-40, 敷厚t=20cm	11	m2			Y1E05060801レベル4
基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	11	m2			SPK19040039 00 単第0 -0014 表
均しコンクリート 18-8-40BB,	11	m2			Y1E05060802レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	1	m3			SPK19040150 00 単第0 -0015 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	1	m2			SPK19040152 00 単第0 -0016 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 24-12-25(20)BB, 一般養生, Co夜間割増の無	20	m3			Y1E05060803レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	20	m3			SPK19040150 00 単第0 -0017 表
鉄筋 SD345_D16~D25	0.70	t			Y1E05060804レベル4
鉄筋工 SD345_D16~D25 一般構造物 [規]10t未満	0.70	t			SS000099 00 単第0 -0018 表
機械式鉄筋定着加工費 D16 0<L 1m	11	箇所			F2000000001 00
鉄筋 SD345_D13	0.45	t			Y1E05060804レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.45	t			SS000099 00 単第0 -0019 表
機械式鉄筋定着加工費 D13 0<L 1m	154	箇所			F2000000002 00
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	41	m2			Y1E05060805レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	41	m2			SPK19040152 00 単第0 -0020 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用)	11	m2			Y1E05060805レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用)	11	m2			SPK19040152 00 単第0 -0021 表
アンカー孔箱抜き 円筒 75	1	m			Y4999 レベル4
円形空洞型枠設置 円形紙管 75×2.6	1	m			S3020023 00 単第0 -0022 表
支保 支保耐力 40kN/m2以下	5	空m3			Y1E05060808レベル4
パイプサポート支保(小規模) 支保耐力 40kN/m2以下 総設置数量40空m3以下	5	空m3			S1050025 00 単第0 -0023 表
足場 安全ネットの無	90	掛m2			Y1E05060809レベル4
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 手摺先行型枠組足場	90	掛m2			S0380 00 単第0 -0024 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工					Y1E0512 レベル2
	1	式			
土留・仮締切工					Y1E051204 レベル3
	1	式			
ライナープレート 矩形(水密仕様) B4790×L7302×H5500 t=2.7					Y4999 レベル4
	5.5	m			
矩形(水密仕様) 2.7×4790×7302 ボルトナット含む					F4000000001 00
	5.5	m			
補強リング H250(10分割/R) 4790×7302 継手板, ボルトナット含む					F4000000002 00
	8	R			
パッキング					F4000000003 00
	1	式			
ライナープレート工 組立					V00009 00
	5.5	m			単第0 -0025 表
ライナープレート工 撤去					V00010 00
	5.5	m			単第0 -0026 表
現場発生品・支給品運搬 クレーン装置付4t級2.9t吊 片道運搬距離9.0km以下(5.0km超)					SPK19040419 00
	8	回			単第0 -0027 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
					#0041
鉄屑(ヘビーH1) 厚さ6mm以上,幅高500mm以下 長さ1,200mm以下,質量1,000kg以下	21.4	t			F4000000004 00
水替工					Y1E051206 レベル3
	1	式			
ポンプ排水 排水量 0以上40未満 (m3/h) 作業時排水	32	日			Y1E05120601 レベル4
ポンプ設置・撤去					SHD10037 00
	1	箇所			単第0 -0028 表
ポンプ運転 排水量 120以上450未満 (m3/h) 作業時排水	32	日			S1050031 00
					単第0 -0030 表
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
重建設機械分解組立輸送費					YZZ04001003レベル4
	1	回			
重建設機械分解組立輸送 バックホウ系 山積1.0m3以上山積1.4m3以下					S8115 00
	1	回			単第0 -0034 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....			率補正率.....		
** 工事原価 **					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					

施工単価表

フラットジャッキ販売品

V00001

単第0 -0001 表

頁0 -0013

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
フラットジャッキ FJ-10	4	台			
ストップバルブ	8	ヶ			
異形ニップル	2	ヶ			
ブッシング	2	ヶ			
継手 Kc	26	ヶ			
継手 Ku	3	ヶ			
ストップバー	4	ヶ			
チーズ	4	ヶ			
スケジュール管	18	m			
部品組み立て	49	個			
機器整備費	1	回			
運搬費	1	式			

施工単価表

ジャッキアップ補剛材設置

V00003

単第0 -0003 表

頁0 -0016

1

基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	1	人			
橋りょう特殊工	3	人			
普通作業員	1	人			
諸雑費	10	%			#01 労務費計の10%
発動発電機 3.0KVA 相当	2	台			
マグネットドリル	1	台			
その他雑工具類	15	%			#02 機械損料計の15%
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	30	L			
その他油脂類	15	%			#09 燃料費計の15%
1基当り		基			
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

フラットジャッキ設置・配管

V00004

単第0 -0004 表

頁0 -0017

1

基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	2	人			
橋りょう特殊工	2	人			
特殊作業員	4	人			
普通作業員	4	人			
諸雑費	10	%			#01 労務費計の10%
発動発電機 3.0KVA 相当	2	台			
ディスクグラインダー	1	台			
その他雑工具類	15	%			#02 機械損料計の15%
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	30	L			
その他油脂類	15	%			#09 燃料費計の15%
1基当り		基			
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

ジャッキアップ工

V00005

単第0 -0005 表

頁0 -0018

1

基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	1	人			
橋りょう特殊工	2	人			
特殊作業員	3	人			
普通作業員	1	人			
諸雑費	10	%			#01 労務費計の10%
ダイヤルゲージ	5	台			
その他雑工具類	15	%			#02 機械損料計の15%
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	30	L			
その他油脂類	15	%			#09 燃料費計の15%
1基当り		基			
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

沓座モルタル打設工

V00006

単第0 -0006 表

頁0 -0019

1

基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	1	人			
型わく工	2	人			
普通作業員	2	人			
諸雑費	10	%			#01 労務費計の10%
発動発電機 3.0KVA 相当	1	台			
攪拌機	1	台			
その他雑工具類	15	%			#02 機械損料計の15%
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	30	L			
その他油脂類	15	%			#09 燃料費計の15%
1基当り		基			
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

支承設置

V00007

単第0 -0007 表

頁0 -0020

1

基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	0.5	人			
橋りょう特殊工	1	人			
普通作業員	1	人			
諸雑費	10	%			#01 労務費計の10%
発動発電機 3.0KVA 相当	1	台			
ディスクグラインダー	1	台			
その他雑工具類	15	%			#02 機械損料計の15%
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	30	L			
その他油脂類	15	%			#09 燃料費計の15%
1基当り		基			
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

フラットジャッキ配管撤去工

V00008

単第0 -0008 表

頁0 -0021

1

基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	1	人			
特殊作業員	1	人			
普通作業員	3	人			
諸雑費	10	%			#01 労務費計の10%
発動発電機 3.0KVA 相当	1	台			
ディスクグラインダー	1	台			
その他雑工具類	15	%			#02 機械損料計の15%
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	30	L			
その他油脂類	15	%			#09 燃料費計の15%
1基当り		基			
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

掘削

SPK19040001

単第0 -0009 表

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 31.50% 労務構成比:

57.43%

材料構成比: 11.07%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,072.20000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	31.50%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	57.43%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.07%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 F=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

土砂等運搬

SPK19040002

単第0 -0010 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離6.0km以下(5.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 27.16% 労務構成比:

60.81% 材料構成比: 12.03%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,709.50000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	27.16%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	60.81%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.03%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=29 距離6.0km以下(5.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

床掘り

SPK19040015

単第0 -0011 表

土砂 掘削深さ5m超20m以下

切梁腹起式 障害有り

1

m3 当り

機械構成比: 41.01% 労務構成比:

48.25% 材料構成比: 10.74%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,110.20000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ドラグライン及びクラムシェル 油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m3	35.56%		ドラグライン及びクラムシェル 油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m3		MTPC00066 MTPT00066
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.08/平積0.06m3	5.45%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.08/平積0.06m3		MTPC00061 MTPT00061
普通作業員	16.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	16.06%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	15.79%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	10.74%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=4 切梁腹起式 E=1 全ての費用			B=3 掘削深さ5m超20m以下 D=2 障害有り		

施工単価表

積込(ルーズ)
土砂

SPK19040007

単第0 -0012 表

小規模(標準)

1

m3 当り

機械構成比: 31.50% 労務構成比:

57.43%

材料構成比: 11.07%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

945.17000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	31.50%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	57.43%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.07%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=4 小規模(標準)		

施工単価表

基礎砕石

SPK19040039

単第0 -0014 表

砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.14% 労務構成比:

66.93%

材料構成比: 28.93%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,086.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.12%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	34.84%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.16%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	8.62%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	7.85%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	26.51%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.41%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート

SPK19040150

単第0 -0015 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.78%

労務構成比:

37.76%

材料構成比:

57.46%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

26,831.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.51%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.24%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.76%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.46%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.89%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

型枠

SPK19040152

単第0 -0016 表

一般型枠

均しコンクリート

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,200.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	59.76%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	19.23%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.76%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 一般型枠 全ての費用			B=5 均しコンクリート		

施工単価表

頁0 -0032

コンクリート

SPK19040150

単第0 -0017 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 5.30% 労務構成比:

18.01% 材料構成比: 76.69%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

19,678.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	5.25%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	10.16%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.18%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.21%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	1.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	75.61%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.07%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

型枠

SPK19040152

単第0 -0020 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,254.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	47.76%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	24.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.08%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 一般型枠 全ての費用			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

型枠

SPK19040152

単第0 -0021 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用)

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

11,138.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.44%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	31.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 一般型枠 全ての費用			B=3 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用)		

施工単価表

手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場
手摺先行型枠組足場

S0380

単第0 -0024 表

100

掛m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.400	人			
とび工	6.300	人			
普通作業員	1.200	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.400	日			
諸雑費	34	%			#09
*** 合計 ***	100	掛m2			
*** 単位当たり ***	1	掛m2			
A=1 手摺先行型枠組足場 C=0 潮待割増			B=1	安全ネットを設置しない	

施工単価表

現場発生品・支給品運搬

SPK19040419

単第0 -0027 表

クレーン装置付4t級2.9t吊

片道運搬距離9.0km以下(5.0km超)

1

回 当り

機械構成比: 19.41% 労務構成比:

74.51% 材料構成比: 6.08%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

11,947.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック4t級吊能力2.9t	19.41%		トラック クレーン装置付 ベーストラック4t級吊能力2.9t		MTPC00021 MTPT00021
運転手(特殊)	37.66%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	36.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.08%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=10 クレーン装置付4t級2.9t吊 1回当り平均積載質量2.6t超2.95t以下			B=3 片道運搬距離9.0km以下(5.0km超)		

数量計算書

橋梁災害復旧工事（市道本郷町法花行大神窪線安田橋）

安田橋

2-1. 下部工数量総括表(橋脚工)

種 別		規 格	単 位	P2橋脚	合 計	備 考
コンクリート		$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m^3	19.9	19.9	
型 枠		一般型枠	m^2	40.6	40.6	
		合板円形型枠	m^2	10.7	10.7	
均しコンクリート		$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ $t=100$	m^2	11.3	11.3	
			m^3	1.1	1.1	
均しコンクリート型枠		均しコンクリート	m^2	1.4	1.4	
基礎碎石		RC=40, $t=200$	m^2	11.3	11.3	
			m^3	2.3	2.3	
アンカー孔箱抜き		円筒 $\phi 75$	m	1.4	1.4	
鉄筋質量	D16以上D25以下	SD345 一般構造物	kg	695	695	
	D13			453	453	
	計			1148	1148	
機械式定着		D16 $0 < L \leq 1\text{m}$	箇所	11	11	
		D13 $0 < L \leq 1\text{m}$		154	154	
		計		165	165	
足 場 工		手摺先行型枠組足場・ $H \leq 30.0\text{m}$	掛 m^2	88.0	88.0	
支 保 工		くさび結合支保工、 $H \leq 30.0\text{m}$ 、 40kN/m^2 以下	空 m^3	4.8	4.8	

2-2. P 2 橋脚数量総括表

種 別		規 格	単 位	数 量	備 考
コン ク リ ー ト	底 版	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m^3	10.00	
	梁			1.20	
	脚 柱			8.70	
	計			19.90	
型 枠	底 版	一般型枠	m^2	13.00	
	梁			3.37	
	脚 柱			24.24	
	計			40.61	
	梁	合板円形型枠		1.13	
	脚 柱			9.52	
	計			10.65	
均 し コ ン ク リ ー ト		$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ $t=100$	m^2	11.34	
			m^3	1.13	
均しコンクリート型枠		均しコンクリート	m^2	1.38	
基礎砕石		RC=40, t=200	m^2	11.34	
			m^3	2.27	
アンカー孔箱抜き		円筒 $\phi 75$	m	1.40	
鉄 筋 質 量	D16以上D25以下	SD345 一般構造物	kg	695	
	D13			453	
	計			1148	
機械式定着		D16 $0 < L \leq 1\text{m}$	箇所	11	
		D13 $0 < L \leq 1\text{m}$		154	
		計		165	
足 場 工	手摺先行型枠組足場・H $\leq 30.0\text{m}$		掛 m^2	88.00	
支 保 工	くさび結合支保工、H $\leq 30.0\text{m}$ 、40kN/m 2 以下		空 m^3	4.75	

2-3. P 2 橋脚数量計算

1. コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)

1-1. 底版

$$V = 4.000 \times 2.500 \times 1.000 = 10.00 \text{ m}^3$$

1-2. 梁

$$V = (2.700 \times 0.800 + \pi/4 \times 0.800^2) \times 0.450 = 1.20 \text{ m}^3$$

1-3. 脚柱

$$V = (2.400 \times 0.600 + \pi/4 \times 0.600^2) \times 5.050 = 8.70 \text{ m}^3$$

1-4. コンクリート合計

$$\Sigma V = 10.00 \text{ m}^3 + 1.20 \text{ m}^3 + 8.70 \text{ m}^3 = 19.90 \text{ m}^3$$

2. 型枠 (一般型枠)

2-1. 底版

$$A1 = (4.000 + 2.500) \times 1.000 \times 2 = 13.00 \text{ m}^2$$

2-2. 梁

$$a1 = 2.700 \times 0.450 \times 2 = 2.43 \text{ m}^2$$

$$a2 = (2.700 \times 0.800 + \pi/4 \times 0.800^2) - (2.400 \times 0.600 + \pi/4 \times 0.600^2) = 0.94 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A2 = 3.37 \text{ m}^2$$

2-3. 脚柱

$$a1 = 2.400 \times 5.050 \times 2 = 24.24 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A3 = 24.24 \text{ m}^2$$

2-4. 型枠合計

$$\Sigma A = 13.00 \text{ m}^2 + 3.37 \text{ m}^2 + 24.24 \text{ m}^2 = 40.61 \text{ m}^2$$

3. 型枠 (合板円形型枠)

3-1. 梁

$$a = \pi \times 0.800 \times 0.450 = 1.13 \text{ m}^2$$

3-2. 脚柱

$$a = \pi \times 0.600 \times 5.050 = 9.52 \text{ m}^2$$

3-3. 型枠合計

$$\Sigma A = 1.13 \text{ m}^2 + 9.52 \text{ m}^2 = 10.65 \text{ m}^2$$

4. 均しコンクリート ($\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2 \cdot t=100$)

$$A = 4.200 \times 2.700 = 11.34 \text{ m}^2$$

$$V = 11.340 \times 0.100 = 1.13 \text{ m}^3$$

5. 均しコンクリート型枠 (均しコンクリート)

$$A = (4.200 + 2.700) \times 0.100 \times 2 = 1.38 \text{ m}^2$$

6. 基礎碎石 (RC-40 $\cdot t=200$)

$$A = 4.200 \times 2.700 = 11.34 \text{ m}^2$$

$$V = 11.34 \times 0.200 = 2.27 \text{ m}^3$$

7. アンカー箱抜き型枠 (円筒 $\phi 75$)

$$L1 = 0.350 \text{ m}$$

$$N1 = 2 \text{ 本} \times 2 = 4 \text{ 本}$$

$$\Sigma L1 = 0.350 \text{ m} \times 4 \text{ 本} = 1.40 \text{ m}$$

8. 鉄筋質量 (SD345)

		〈機械式定着〉 0<L≤1m	
D 1 6	—	695 kg	11 箇所
D 1 3	—	453 kg	154 箇所
Σ w =		1148 kg	165 箇所
D 1 6 以上 D 2 5 以下		695 kg	
D 1 3		453 kg	

9. 足場工 (手摺先行型枠組足場・H≤30.0m)

$$(2.800 + 5.200) \times 5.500 \times 2 = 88.00 \text{ 掛m}^2$$

10. 支保工

10-1. くさび結合支保工・H≤30.0m・40kN/m²以下

支保耐力: $f=0.45 \times 24.50 = 11.03 \text{ kN/m}^2$

$$a1 = 2.700 \times 0.800 + \pi/4 \times 0.800^2 = 2.66 \text{ m}^2$$

$$a2 = 2.400 \times 0.600 + \pi/4 \times 0.600^2 = 1.72 \text{ m}^2$$

(梁) V = (2.66 - 1.72) × 5.050 = 4.75 空m³

3-1. 仮設工数量総括表

D9-LPK-0124-A

品名	サイズ (mm)	単位質量 (kg)	数量	質量 (kg)	備考
ライナープレート (t=2.7)・・・B4790×L7302×H5500					
ライナープレート	P-10 t=2.7	26.0	144	3744.0	黒皮品
ライナープレート	P-6 t=2.7	16.2	22	356.4	黒皮品
ライナープレート	P-5 t=2.7	13.7	20	274.0	黒皮品
組立ボルト	M16×30(4.6)	0.137	1176	161.1	黒皮品
組立ボルト	M16×45(8.8、リグ ^レ 用)	0.158	1216	192.1	黒皮品
組立ボルト	M16×45(8.8、C A用)	0.158	352	55.6	黒皮品
コーナーアングル	L75×75×6×500	3.63	44	159.7	黒皮品 PL-6付
補強リング (H250)・・・8リング×10分割/1リング					
補強リング	H250×250×9×14×2820	202.	32	6464.0	黒皮品
補強リング	H250×250×9×14×3134	225.	16	3600.0	黒皮品
補強リング	H250×250×9×14×1644	123.	32	3936.0	黒皮品 コーナーア ングル付き (L130×130) ×12×230
継手板 (SM490)	PL250×12×450	10.6	160	1696.0	黒皮品
継手ボルト	M20×55(10.9)	0.286	2560	732.2	黒皮品
ロックワッシャー	M20用	—	1280	—	黒皮品
その他					
軸方向パッキング	50×13×510	—	230	—	E P D Mスポンジゴム
円周方向パッキング	50×13×2000	—	252	—	E P D Mスポンジゴム
リング隙間パッキン	9×15×50	—	80	—	E P D Mスポンジゴム
合計					kg 21371.1

※継手板はSM490材を適用する。

※ライナープレートは止水用仕様を適用する。

4-1. 本体土工数量総括表

種 別	細 別	規 格	単 位	数 量		備 考
				橋 脚	合 計	
掘 削		土 砂	m ³	73.7	73.7	
床 掘	領域A	土 砂	m ³	116.1	116.1	
埋 戻	最大埋戻幅 1m以上4m未満	流用土	m ³	47.2	47.2	
	最大埋戻幅 4m以上	流用土	m ³	52.7	52.7	
残 土		土 砂	m ³	78.8	78.8	
基面整正			m ²	11.3	11.3	

4-2. 土工数量集計表

種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	備 考
掘 削		土 砂	m ³	73.7	
床 掘	領域A	土 砂	m ³	116.1	
埋 戻	最大埋戻幅 1m以上4m未満	流用土	m ³	47.2	
	最大埋戻幅 4m以上	流用土	m ³	52.7	
残 土		土 砂	m ³	78.8	
基面整正			m ²	11.3	

4-3. 橋脚部土工数量計算書

数量計算

測 点	距 離	掘削						摘 要
		断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	
		10.1	—	—				
	7.30	10.1	10.10	73.7				
合 計				73.7			0.0	

4-3. 橋脚部土工数量計算書

数量計算

測点	距離	床掘(領域A)			床掘(領域B)			摘要
		断面	平均	立積	断面	平均	立積	
		15.9	—	—				
	7.30	15.9	15.90	116.1				
合計				116.1			0.0	

4-3. 橋脚部土工数量計算書

数量計算

測点	距離	埋戻し(1m≦W<4m)			埋戻し(4m≦W)			摘要
		断面	平均	立積	断面	平均	立積	
					15.9	—	—	
	1.140				15.9	15.90	18.1	
		12.6	—	—				
	0.500	12.6	12.60	6.3				
	0.300	11.4	12.00	3.6				
	2.400	11.4	11.40	27.4				
	0.300	12.6	12.00	3.6				
	0.500	12.6	12.60	6.3				
					16.0	—	—	
	2.160				16.0	16.00	34.6	
合計				47.2			52.7	

5-1. 支 承 据 付 工 数 量 総 括 表

工 種	種 別	規 格		単 位	数 量	備 考
鋼 材	L	100x100x10x510	SM400A	kg	61	14.9kg/m
	HTB	M22x65	S10T	〃	8	0.508kg/組
	合計			〃	69	
鋼 材 外	現場孔明工	φ 24.5		孔	16	
	ボルト本締め本数	M22		本	16	
	塗装剥離面積			m2	0.84	
	既設部現場塗装			〃	0.45	
	フラットジャッキ	10 t		基	4	
支 承	ゴム支承	イロン6+ネオプラス		kg	5.6	N=2
	アンカーボルト・ナット	S35CN		kg	7.8	N=2
	沓座モルタル			m3	0.01	
	補強鉄筋	D10		kg	4	
	アンカー孔モルタル			m3	0.006	

5-2. 支承据付工 数量集計表

工 種	種 別	規 格		単 位	数 量	備 考
鋼 材	L	100x100x10x510	SM400A	kg	61	14.9kg/m
	HTB	M22x65	S10T	〃	8	0.508kg/組
	合計			〃	69	
鋼 材 外	現場孔明工	φ 24.5		孔	16	
	ボルト本締め本数	M22		本	16	
	塗装剥離面積			m ²	0.84	
	既設部現場塗装			〃	0.45	
	フラットジャッキ	10 t		基	4	
支 承	ゴム支承	イロン6+ネオプラス		kg	5.6	N=2
	アンカーボルト・ナット	S35CN		kg	7.8	N=2
	沓座モルタル			m ³	0.01	
	補強鉄筋	D10		kg	4	
	アンカー孔モルタル			m ³	0.006	

5-3. 支承据付工数量計算

(1) 鋼材質量集計表

種別	寸法 (mm)		数量	重量 (kg)			材質	ネット (%)
	断面	長さ		単位重量	1個当り	重量		
L	100 x 100 x 10	x 510	8	14.9 (∕m)	7.6	61	SM400A	
HTB		M22 x 65	16	0.508 (∕組)	0.508	8	S10T	
					合計	69	kg	

(2) 鋼材外数量明細書

現場孔明工

主桁WEB

$$\phi 24.5 \quad 4 \quad x \quad 4 \quad = \quad 16 \quad \text{孔}$$

ボルト本締め本数

主桁WEB

$$M22 \quad 4 \quad x \quad 4 \quad = \quad 16 \quad \text{本}$$

塗装剥離面積 (部材周り+50mmの範囲)

主桁WEB

$$(0.490 + 0.038) \times (0.100 + 0.100) \times 2 \times 4 = 0.84 \text{ m}^2$$

既設部現場塗装 (塗装剥離面積-取付部材の範囲)

主桁WEB

$$0.84 - 0.490 \times 0.100 \times 2 \times 4 = 0.45 \text{ m}^2$$

フラットジャッキ

$$10 \text{ t} \quad 1 \quad x \quad 4 \quad = \quad 4 \quad \text{基}$$

(3) 支承数量計算書

1) ゴム支承(CR+ナイロン6+ネオプラス)

$$\begin{aligned} 0.200 \times 0.200 \times 0.048 \times 1500 &= 2.9 \text{ kg} \\ 0.200 \times 0.200 \times 0.004 \times 1120 &= 0.2 \text{ kg} \\ 0.027^2 \times \pi / 4 \times 0.048 \times -1500 \times 2 &= -0.1 \text{ kg} \\ 0.027 \times 0.040 \times 0.048 \times -1500 \times 2 &= -0.2 \text{ kg} \\ 0.027^2 \times \pi / 4 \times 0.004 \times -1120 \times 2 &= 0.0 \text{ kg} \\ 0.027 \times 0.040 \times 0.004 \times -1120 \times 2 &= 0.0 \text{ kg} \\ \Sigma &= 2.8 \text{ kg} \end{aligned}$$

2) アンカーボルト・ナット (S35CN)

$$\begin{aligned} \phi 25 \times 460 \quad N = 2 \text{ 本} \\ \pi/4 \times 0.025^2 \times 0.460 \times 7850 \times 2 &= 3.5 \text{ kg} \\ \text{ナット・ワッシャー } (0.18 + 0.03) \times 2 &= 0.4 \text{ kg} \\ \Sigma &= 3.9 \text{ kg} \end{aligned}$$

全 数 $N = 2$

$$\begin{aligned} 1) \text{ ゴム支承} & 2.8 \times 2 = 5.6 \text{ kg} \\ 2) \text{ アンカーボルト・ナット} & 3.9 \times 2 = 7.8 \text{ kg} \\ \Sigma &= 6.7 \text{ kg} \quad 13.4 \text{ kg} \end{aligned}$$

(4) 沓座部数量計算書

P2-Mov

1) 沓座モルタル

$$\begin{aligned} V1 &= 0.300 \times 0.300 \times 0.032 &= 0.003 \text{ m}^3 \\ V2 &= 0.300 \times 0.300 \times 0.020 &= 0.002 \text{ m}^3 \\ \Sigma & &= 0.005 \text{ m}^3 \\ \text{全数} &= 0.005 \times 2 &= 0.010 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

2) 補強鉄筋 (D10)

$$\begin{aligned} W1 &= 0.230 \times 0.560 &\times 7 &= 0.9 \text{ kg} \\ W2 &= 0.230 \times 0.560 &\times 7 &= 0.9 \text{ kg} \\ \Sigma & & &= 1.8 \text{ kg} \\ \text{全数} &= 1.8 \times 2 &= 3.6 \text{ kg} \end{aligned}$$

3) アンカー孔モルタル

$$\begin{aligned} V1 &= \pi/4 \times 0.075^2 \times 0.350 \times 2 &= 0.0031 \text{ m}^3 \\ -V2 &= \pi/4 \times 0.025^2 \times 0.280 \times 2 &= 0.0003 \text{ m}^3 \\ \Sigma & &= 0.0028 \text{ m}^3 \\ \text{全数} &= 0.0028 \times 2 &= 0.006 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

位置図



国土地理院地図引用